取扱説明書

保証書付き
（裏表紙に付いています）

AQUA

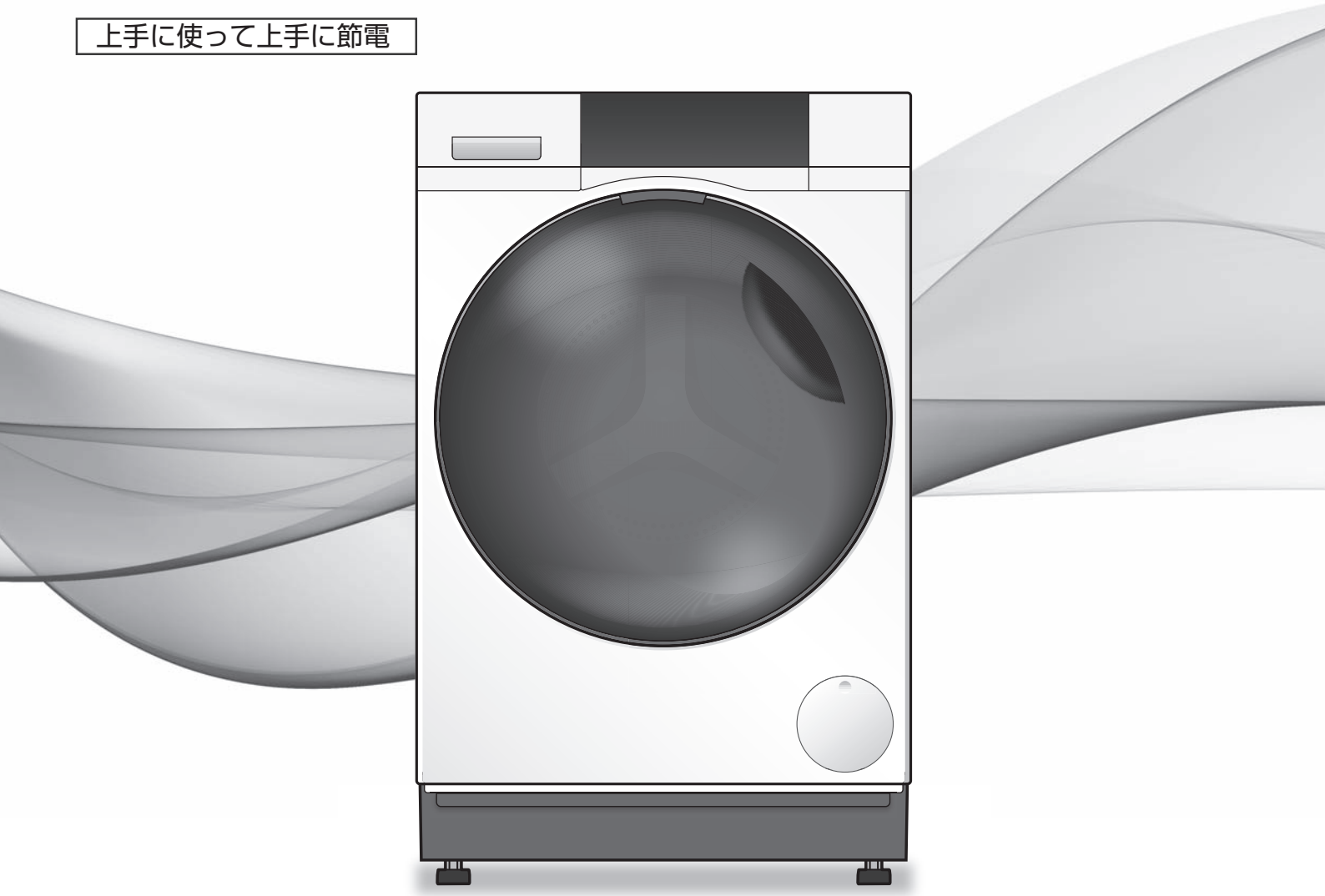
ドラム式洗濯乾燥機 家庭用

品番 AQW-D8R-L（ドア左開き）
AQW-D8R-R（ドア右開き）

据付説明書別添

このたびは、ドラム式洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
お読みになった後は、据付説明書、余った付属品などと一緒に大切に保管してください。

上手に使って上手に節電



ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願いいたします。
https://aqua-has.com/support/reg/

正しく使って上手にお洗濯

洗濯前後の一手間で
仕上がりアップ

洗濯のポイント
乾燥のポイント

P12～15

少ない洗濯物を
手早く洗濯・乾燥

「スピード」コース

P29

黒カビの予防には
カビケア
槽自動おそうじ

汚れや臭いが
気になったら
「槽洗浄」コース

P48

環境に配慮した使いかた

まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

節約　水　電気　洗剤

軽い汚れ※の場合、洗剤量を控えめにする

※軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです。

節約　洗剤

洗剤を入れすぎない

乾燥フィルターを掃除する ➡P45

節約　電気

乾燥時、洗濯物を入れすぎない

洗濯物を入れすぎると、乾燥時間が長くなったり、乾きムラになったりします。

AQW-D8R-R をお買い上げのお客さまへ

この取扱説明書は AQW-D8R-L（ドア左開き）で説明しています。
AQW-D8R-R（ドア右開き）はドアの開く方向が異なりますが「停電時ドアロック解除レバー」（➡ P54）以外の使いかたは同じです。

皮脂汚れや
黄ばみもスッキリ、
除菌もできる

「お湯洗い」

P28

排水フィルター
乾燥フィルターなどの
掃除のタイミングは？

お手入れ

P44
~49

適切な水量で洗濯する 節約

本製品は洗濯量に応じて水量を自動設定します。
洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。

水

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意 必ずお守りください …… 4
各部のなまえ・付属品 …… 7
操作パネル部のはたらき …… 8
洗濯物の確認と準備 …… 10
洗濯のポイント …… 12
乾燥のポイント …… 13
洗濯・乾燥の流れと機能 …… 16
洗剤類の入れかた …… 19
洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安 …… 20
コースの選びかた …… 22
コース内容と所要時間の目安 …… 24
ドアの開閉とロック・チャイルドロック …… 27

使いかた

お湯で洗う …… 28
「洗濯」「洗濯▶乾燥」する 標準 スピード 念入り …… 29
「乾燥」する 標準 念入り …… 30
「脱水▶乾燥」する 標準 念入り …… 31
デリケートな衣類を「洗濯」する おしゃれ着 …… 32
ふとん・毛布を「洗濯」「洗濯▶乾燥」「乾燥」「脱水▶乾燥」する ふとん・毛布 …… 34
コースの運転内容を変更する【お好み設定】 …… 36
自分流の運転内容を記憶させる 自分流 …… 38
予約運転をする …… 39

必要なとき

こんなとき …… 40
■ 脱水の振動や音を抑えたい
■ のりづけしたい
■ 黒ずみ、黄ばみ、異臭をなくしたい
■ 運転途中に運転内容を変更したい
■ 終了ブザー音を消したい
■ 凍結のおそれがある
■ 運転後、小物衣類が見当たらない
■ 洗濯物が破れてしまった

設定内容一覧 …… 43
お手入れ …… 44
■ 排水フィルター ■ 乾燥フィルター ■ 洗剤容器
■ 本体 ■ 給水口 ■ ドア内側（ガラス面）
■ ドアパッキン ■ 排水口
■ ドラム 槽洗浄 …… 48
槽乾燥 …… 49
故障かな？と思ったら …… 50
こんな表示がでたら …… 55
修理を依頼する前に …… 57
別売部品 …… 58
仕様 …… 59
保証とアフターサービス …… 60
お客さまご相談窓口 …… 61
裏表紙

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、
必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	死亡や重傷を負うことが想定される内容です。
⚠注意	傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

🛇	してはいけない「禁止」内容です。
❗	必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警　告

本体／ドラム

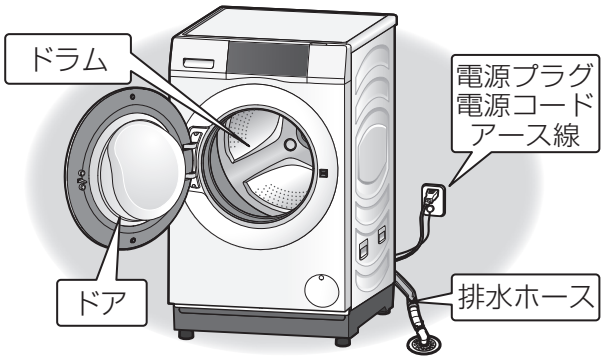
🛇
- **子供をドラム内に入らせない**
  （ドラム内に閉じ込められて窒息したり、やけど・感電・けが・おぼれる原因）
- **子供にはドラムをのぞかせない**
  本体の近くに台などを置かない
  子供など不慣れなかただけで使わせない
  （けが・やけどの原因）
- **回転中のドラムに手などを入れない**
  完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。（けがの原因）
  特に子供には注意してください
  チャイルドロック➡P27
- **絶対に分解・修理・改造はしない**
  （火災・感電・けが・水もれの原因）
  修理はお買い上げの販売店、または当社修理相談窓口にお問い合わせください。➡P61
- **お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない**
  （感電・漏電火災の原因）
- **火気を近付けない**
  ローソク・タバコ・蚊取り線香など
  （火災・変形の原因）
- **引火物や、引火物の付着した洗濯物をドラムに入れたり近付けたり、絶対にしない**
  引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなど引火性のあるもの
  （爆発・火災の原因）

❗
- **動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する**
  （感電・漏電・ショートによる火災の原因）

電源プラグ・コード

🛇
- **電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  （感電・ショート・発火の原因）
- **傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない**
  （破損による火災・感電の原因）
- **ぬれた手で抜き差ししない**
  （感電の原因）
- **延長コードは使用しない**
  （火災・感電の原因）
- **テーブルタップによるタコ足配線はしない**
  （火災・感電の原因）

❗
- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
  電源プラグは根元まで確実に差し込む
  （火災・感電の原因）
- **定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る**
  （ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因）
- **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く**
  （感電・ショート・発火の原因）
- **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く**
  （感電・けがの原因）
- **長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから必ず抜く**
  （絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）



⚠ 警　告

洗濯物

- **次のようなものは絶対に乾燥しない**
  （油の酸化熱による引火や自然発火の原因）
  - 食用油・動物系油・機械油・灯油・ガソリン・美容オイル（ボディオイル・エステ系オイルなど）・ベンジン・シンナー・アルコール・ドライクリーニング油・樹脂（セルロース系）などが付着したもの
  - 手芸用ボンドなどを使ったもの
  - 発泡ウレタン（スポンジ類）の入ったもの
  - ポリプロピレン繊維

油の種類により洗濯しても落ちない場合があります

ド ア

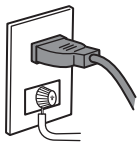
- **ロックしているドアを無理に開けない**
  （ドア・ロック機構の破損、けがの原因）
- **ドアにぶらさがらない**
  （破損によるけがの原因）

ド ア

- **ドア取り付け金具近くに手を置いたまま ドアを開閉しない**
  （手や指をはさむことによるけがの原因）

据え付け

- **浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない**
  （感電・漏電火災の原因）



- **アースを確実に取り付ける**
  （故障・漏電による感電の原因）
  アース工事は、必ずお買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。工事費は本体価格には含まれません。

⚠ 注　意

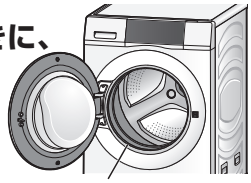
据え付け

- **直射日光のあたる場所には据え付けない**
  （プラスチック部品の変色・変形の原因）
- **冬期に凍結のおそれのある場所には据え付けない**
- **平らでない床・弱い床・タイルなどのすべりやすい床の上には据え付けない**
  （振動や騒音が大きくなる原因）
- **ブロック・レンガ・角材やキャスター付きの台の上などの不安定な場所には据え付けない**
  （振動や騒音、本体が倒れる原因）
- **高い置台の上には据え付けない**
  （振動による本体の落下により、けがや本体・壁・床などの破損・水もれなどの原因）
- **包装用台座は据え付け台として使わない**
  （本体故障の原因）
- **輸送金具は必ず取りはずす**
  （異常振動により、破損・けがをする原因）

本 体

- **本体の上にのぼったり、重いものを置いたりしない**
  （変形・破損によるけがの原因）

運転前後



- **衣類を出し入れするときに、ドアパッキンに無理な力を加えない**
  （水もれの原因）
- **使用前にドアパッキン表面に糸くずなどの異物が付着していないか確認する**
  （水もれの原因）
- **運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する**
  （水もれの原因）
- **運転終了後は、水栓を必ず閉じる**
  （水もれの原因）

安全上のご注意（つづき）

必ずお守りください

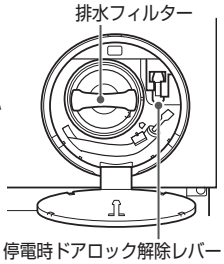
⚠ 注　意

給　水

- **50℃以上のお湯は使わない**
  給湯器とつながない
  （プラスチック部品の変形・傷みによる感電・漏電・水もれの原因）
- **さび・砂鉄の含まれる水は使わない**
  （井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・給水異常・故障の原因）

排水フィルター・停電時ドアロック解除レバー

- **運転中、排水フィルターを開けたり、停電時ドアロック解除レバーに触ったりしない**
  （故障・水もれの原因）
- **ドラム内に残水があるときは排水フィルターを開けたり、停電時ドアロック解除レバーに触ったりしない**
  （多量の水が出る原因）



イラストはAQW-D8R-Lの場合です。

- **排水フィルターは、運転前に必ずしっかり締める**
  （水もれの原因）
- **お掃除のとき以外は、排水フィルターを必ず付けておく**
  （水もれの原因）

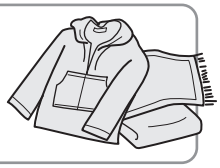
洗濯物

- **防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない**
  （脱水中にドアが開く、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因）

例　足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

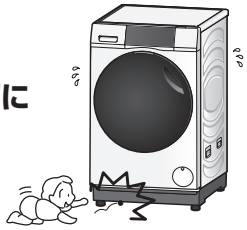


洗剤・漂白剤

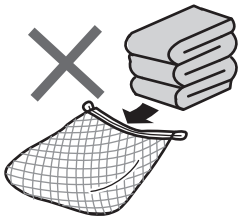
- **粉石けんや重曹・塩素系漂白剤は使わない**
  （故障・詰まって水もれの原因、衣類変色の原因）

運転中

- **運転中、本体の下に手足を入れない**
  （けがの原因）

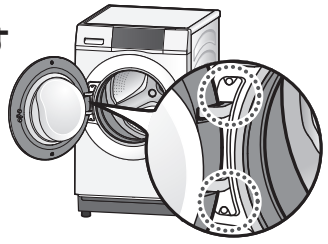


- **運転中、本体の上に重いもの、液体物、落下・振動により破損のおそれがあるものを置かない**
  （倒れて破損したり落下して破損・けがをしたりする原因、移動したり倒れたりして本体に傷が付く原因）
- **乾燥中や乾燥直後は、本体上部・ドラム・金属部・ドア・ガラス・衣類の金属ボタンなどを触らない**
  （やけどの原因）
- **ドアに衣類がはさまったまま運転しない**
  （水もれ・破損の原因）
- **「洗剤容器」をはずしたまま運転しない**
  （水もれの原因）
- **毛布・ふとん洗い時に洗濯ネットを使わない**
  （異常振動で壁などの破損・けがの原因）



廃　棄

- **廃棄処分時は、ドアを取りはずす**
  （子供が中に閉じ込められる原因）


ネジ2本をはずす

お願い

- 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから早めに抜いてください。落雷により故障することがあります。

各部のなまえ・付属品

※各部イラストはイメージのため、実際とは多少異なる場合があります。

給水口
➡P46

製造番号ラベル
製造番号はバーコード下の（　）から始まるアルファベットと数字です。

品番表示位置

操作パネル
➡P8・9

洗剤容器
➡P19・45

乾燥フィルター
➡P45

ドラム
➡P47～49

ドア
➡P27・46

とっ手（本体移動用）

電源プラグ

アース線

電源コード
電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみ込まない。

ドアパッキン
➡P46

排水フィルターカバー

排水ホース
（付属品）

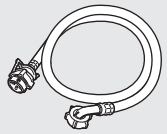
調整足（4脚）
➡据付説明書

排水フィルター
➡P44

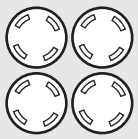
ドレインホース
➡P54
排水できないときに使用します。

イラストはAQW-D8R-Lの場合です。

付属品 ➡据付説明書

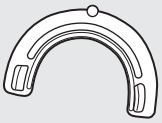


給水ホース
（マジックつぎ手付き）
（1本・長さ約150cm）

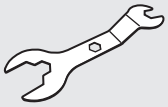


キャップ
（4個）

排水ホース
（1本・長さ約100㎝）



ストッパー
（1個）



スパナ
（1個）

操作パネル部のはたらき

⚠エラー表示

- 運転に問題があるときや本体に異常があるときに点滅します。
  「こんな表示がでたら」の内容を確認してください。➡P55～57

除菌 除菌表示

- 「標準」コースの「お湯洗い（60℃）」を設定したときや、「洗濯▶乾燥」「標準」コースのときに点灯します。➡P28・29

ドアロック

- **点灯中** … ドアはロックされ開きません。
- **点滅中** … ロック解除中です。
- **消灯中** … ドアを開けることができます。

チャイルドロック

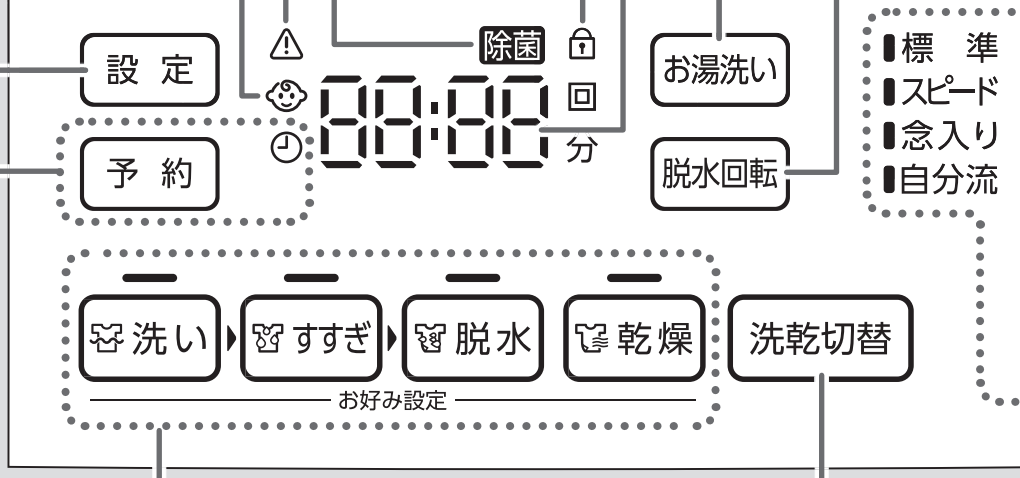
- チャイルドロック設定中に点灯します。➡P27

設　定

- いろいろな機能の設定を変更するときに
  設定内容一覧 ➡P43

予　約

- 予約運転をするときに
  ➡P39
  今から何時間後に運転を終了するか設定します。
  予約運転設定中は🕘が点灯します。



洗い・すすぎ・脱水・乾燥

- お好みの設定に変更するときに ➡P36
  - 「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」を個別に組み合わせるとき
  - 時間・すすぎ回数や方法などの内容を変更するとき
  - 運転中の行程ランプが点滅、残りの行程を点灯で表示します。

洗乾切替

- 「洗濯」「洗濯▶乾燥」「乾燥」「脱水▶乾燥」の運転を切り替えるときに

お願い

- 操作パネルに水や汚れ、洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いたときは、水を含ませたやわらかい布で拭き取った後、から拭きをしてください。

残時間・予約時間などの表示

残時間

- 運転中は、残り時間を表示します。

（例）
残り2時間20分の場合　2:20 分

予約時間 ➡P39

- 予約中は、何時間後に運転が終了するかを表示します。

（例）
2時間後に運転が終了する場合　2:00 分

洗剤量表示

- スタート後、洗剤量の目安を表示します。

（例）
洗剤量0.8杯の場合　0_8

脱水回転数

- 「脱水回転」を押すとドラムの回転数を表示します。

（例）
1,200回転の場合　1200

お知らせ表示 ➡P55

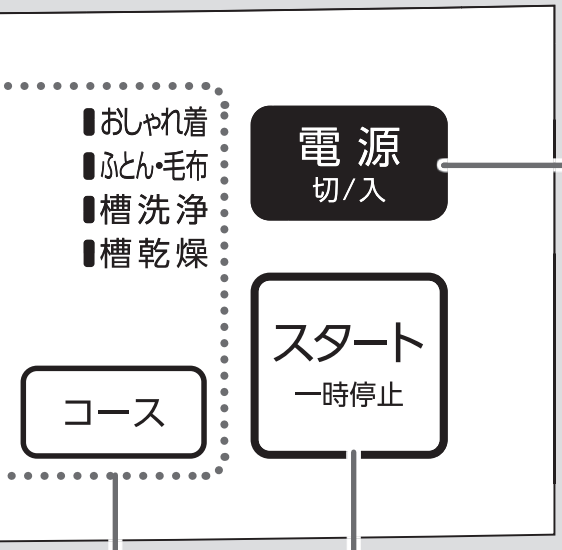
- 異常が発生したときに、点滅とブザーでお知らせします。

（例）
給水しない場合　⚠ E 11

設定内容変更 ➡P43

- 設定モードに移行し、洗濯機のいろいろな機能の設定を変更できます。

（例）
カビケア槽自動おそうじをする場合　1:on



お湯洗い

- 洗いの水温を上げて洗濯するときに ➡P28
  4段階（「おしゃれ着」コースでは3段階）の水温設定が可能です。

脱水回転

- お好みの回転数に変更するときに ➡P24～25

電源「切/入」

- 電源の「入」「切」に
  電源を入れると記憶しているコース内容のランプが点灯します。 記憶機能 ➡P18
- オートオフ機能（自動的に電源が切れます）
  運転が終了したとき …… 約2分後
  スタートさせずに放置したとき…… 約10分後

スタート／一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに
  再度押すと運転を再開します。
- 運転中や予約中にドアを開けるときに

コース選択

- コースを選ぶときに
  選んだコースのランプが点滅し、スタートすると点灯します。

洗濯物の確認と準備

洗濯物の取扱い表示を確認して上手に洗濯しましょう。

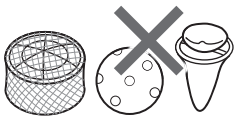
衣類の取扱い表示(例)

(新表示)(旧表示)	(新表示)(旧表示)	(新表示)(旧表示)	(新表示)(旧表示)	(新表示)(旧表示)	(新表示)(旧表示)
洗濯機で洗濯ができる	手洗イ 30 手洗いができる	洗濯できない	エンソ サラシ 塩素系および酸素系の漂白剤による漂白ができる	エンソ サラシ 酸素系漂白剤による漂白はできるが、塩素系漂白剤による漂白はできない	エンソ サラシ 漂白処理はできない

洗濯も乾燥もできないもの

(新表示)(旧表示) 左の取扱い表示があるもの

- **衣類の取扱い表示がないもの、素材が不明なもの**
- **芯地を多く使っており、型くずれするもの**
  ネクタイ・ジャケット・スーツ・つばのある帽子など
- **水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こすおそれのある素材**
  レーヨン・キュプラおよびその混紡品、絹・ウールなどの中で強撚糸使いの生地(ジョーゼット・クレープ・ちりめんなど)
- **毛倒れするもの**
  ビロードなどのパイル地
- **表面の凹凸などが消えやすいもの**
  シワ・エンボス・樹脂加工品など
- **皮革・毛皮、それらの装飾品の付いたもの**
- **和服・和装小物**
- **色落ちしやすいもの**
- **防水性のマット・シートや衣類など** ➡P6
- **市販の洗濯補助具**
  ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネット・洗濯ボール・ゴミ取りフィルター など

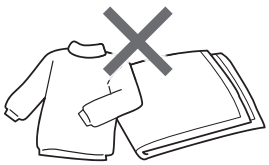


- **ペットの毛が付着した衣類やマットなど**
- **わたやウレタン(スポンジ類)を使ったもの**
  座ぶとん・枕・クッションなど

乾燥できないもの

(新表示) (旧表示) 左の取扱い表示があるもの

- **「タンブラー乾燥はお避けください」と表示のある衣類**
- **ウールの衣類・ウールの毛布**
- **コーティング加工、樹脂加工**(接着剤を使用したもの)、**エンボス加工**(凹凸模様)**をした衣類**



- **刺しゅう・プリント・レースの付いたもの、新合繊(超極細繊維)**
- **タイツ・ストッキング**
- **のりづけした衣類**
- **羽毛ふとん**

コースごとの洗濯容量を守る

ドラムに入れたときの目安

4kgの目安

※押さえつけないで入れたとき

洗濯物の重さの目安

コースにより洗濯容量が異なります。下表を参考にして洗濯容量を超えないようご注意ください。

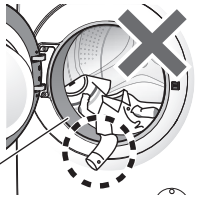
約50g	約110g	約200g
くつ下（混紡） ブリーフ（綿 100%）	半袖肌着（綿 100%）	ワイシャツ（混紡） ブラウス（混紡）

約300g	約500g	約600g	約800g
セーター（混紡） バスタオル（綿 100%）	パジャマ上･下（綿 100%）	ジーンズ（綿 100%）	作業服上・下（混紡）

お願い

- **ドアを閉めるときに洗濯物をはさまないでください。**
  - 水もれ、洗濯物の損傷、故障の原因になります。

  洗濯物はドアパッキンにかからないように入れる。



- **洗濯物の片寄りを防ぐために以下の確認をしてください。**

  洗濯物の片寄りが起こると、振動が大きくなり、「U3」を表示し、運転が止まる場合があります。

  ▶重いものが片寄らないように洗濯物はドラム内に均一に広げて入れてください。

  ▶厚手のものや、かさばるものは、1枚だけで入れないでください。（ジーンズ･バスローブ･木綿の厚手のトレーナー･ウールのセーターなど）
  - バランスをとりやすくするため、ぬれたバスタオルなど、厚手の衣類を2～3枚追加してください。

お知らせ
- 洗濯後、小物衣類が見当たらない場合は、ドアパッキンの下を確認してください。➡P42

衣類の傷み、排水異常、故障を防ぐために

▶衣類の取扱い表示に従う

（新表示）40

（旧表示）40　手洗イ 30　エンソサラシ

手洗イ 30 表示のある衣類は「おしゃれ着」コースを選んでください。

▶髮の毛・ペットの毛は落とす

▶飾りのある衣類・起毛素材の衣類は裏返して洗う

（衣類の傷み、毛玉を防ぐため）

▶洗濯ネットを正しく使う ➡P13

▶新しい色柄物・色落ちしやすいものは分け洗いする

色落ち確認方法　洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する

▶ひもは結ぶ
▶ボタン・面ファスナーは留める
▶ファスナーは閉める

▶ポケットの中に何も入っていないことを確認する
▶カーテンフック・ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

（排水経路に詰まり故障・異常音・衣類や本体を傷める原因）

- 上記の異物などにより故障した場合は、保証の対象外となります。

洗濯物の確認と準備（つづき）

汚れがひどいものは前処理をする

シミ汚れ

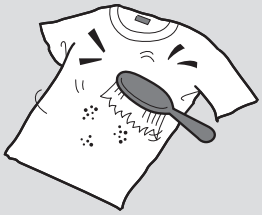
- 酸素系液体漂白剤や専用洗剤などを塗る
- 食べ物のシミの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く
- ジュース・紅茶・化粧水などが付着した衣類は長時間放置せず、すぐに洗い流す

えり・そで口の汚れ

- 専用洗剤を塗る
  または、
- 石けんや洗剤液をつけて、やさしくブラッシングする

泥や砂汚れ

- 乾いた状態でブラシなどで落とす
  （本体の故障を防ぐため）



- 石けんや専用洗剤をつけて、もみ洗いをする

洗濯のポイント

タオルのゴワつきをなくすには

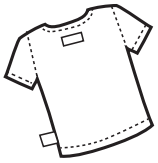
タオルなどパイル素材の洗濯物は、パイルが倒れてゴワゴワした手触りに感じることがあります。

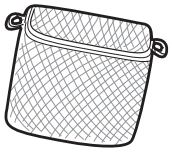
以下の方法をお試しください

- 柔軟剤を使用する
- 脱水後、「乾燥」運転で 30 分乾燥 ➡P36 してから天日干しする
  （脱水後、タオルがはり付いている場合は、ほぐしてから「乾燥」してください。）
- 上から下に強く振ってから干す

糸くずの付着をおさえるには

- 糸くずの付着が気になる衣類は分けて洗う
- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う
- すすぎの回数を増やす

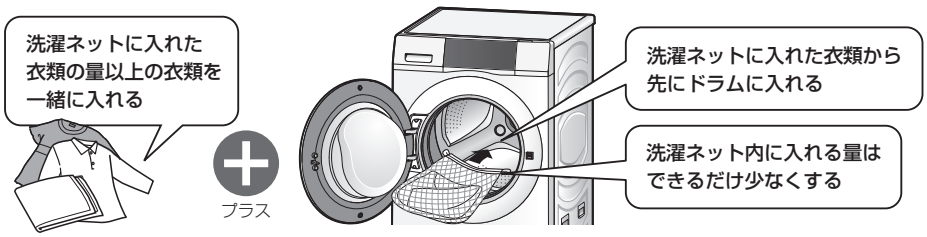




▶乾燥運転後に「洗濯」運転をして、ドラムに付着している糸くずを落とすことをおすすめします。
（乾燥運転後は糸くずがたまりやすくなるため）

- 「標準」コースの 洗い「5分」、脱水「3分」に設定して運転してください。➡P36
- 洗濯物・洗剤類は入れずに運転してください。
- 運転終了後は、排水フィルターのお手入れをしてください。➡P44

洗濯ネットを正しく使う



お願い
- ふだんの衣類やたくさんの衣類を洗濯ネットに入れると、バランスが取れず脱水できない場合があります。
- 少量の衣類でも洗濯ネットに入れた場合は、脱水時にバランスを取るために、洗濯ネットに入れた衣類の量以上の衣類を一緒に入れてください。
- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。

洗濯ネットに必ず入れる

小物衣類

（赤ちゃんのくつ下・ハンカチなど）

- 軽い衣類は、洗濯中にドア付近に集まり、洗いや脱水が十分できないことがあります。

傷みやすい衣類

（レースの付いた衣類･ランジェリー･ナイロンストッキング･化繊のうす物 など）

▶「おしゃれ着」コース➡P32で洗う

ワイヤー入りのブラジャー

▶必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れる

- ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。

洗濯ネットに入れない

大きなもの　（毛布・ふとん・ジーンズ・バスタオル など）

- 脱水時に異常振動が発生したり、バランスが取れずに脱水できない場合があります。

乾燥のポイント

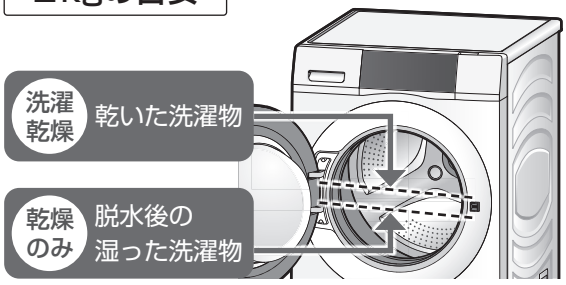
乾きやすくするため、運転前にご確認ください
- 洗濯物はしっかり脱水されていますか
- 洗濯物はからまっていませんか
- 排水フィルター、排水ホース、排水口は詰まっていませんか

洗濯物量を 少なめにする

- 容量をお守りください。
  （乾きムラや、乾燥が不十分になる原因）
- 乾燥する洗濯物の量を2kg 以下にすると仕上がりが良くなります。

ドラムに入れたときの目安

2kgの目安　※押さえつけないで入れたとき



ご注意ください 衣類の縮み

衣類には、水につけるだけ・洗濯して乾かすだけで縮むものがあります。乾燥で機械力が加わり、さらに縮むものもあります。縮みの程度は、1 回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。
- 素材・織りかた・厚さ・形態によっても異なります。
- 事前に衣類の取扱い表示や素材表示を確認してください。

縮みやすい衣類

- 綿のシャツ
- 混紡ソックス
- フリース　●ジーンズ
- 麻のニット製品など

縮んだときは

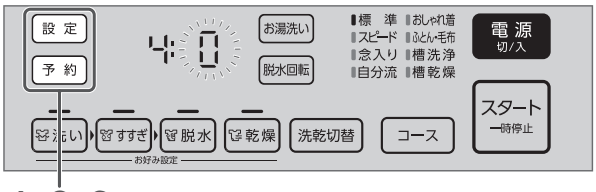
綿製品などでいったん縮んだ衣類は、十分ぬらしてから引っ張り天日干しすると、ある程度戻ります。

乾燥のポイント（つづき）

乾き具合を調節するには

乾燥レベルを設定する

※説明のため実際の表示とは異なります。



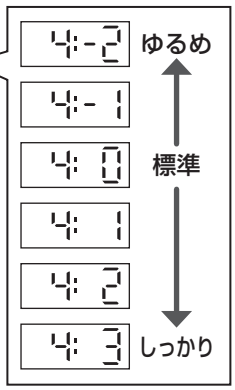
1 電源「入」の状態で、設定番号を選ぶ

設 定 → 予 約 で「4」を選ぶ→ 設 定

2 予 約 でお好みの乾燥レベルを選ぶ

3 設 定 を押す

- 「ピー」と鳴り、設定完了



解除 上記と同じ操作をする

- **2** で「4:0」を選ぶ

■しっかり乾かしたいときは

こんなとき	コース	乾燥レベル
ジーンズなど厚手の衣類や、かさばるものを乾燥したいとき	念入り	乾燥 4:3（しっかり）

- 洗濯・乾燥ともに運転時間が長くなります。
- 「スピード」コースでは、設定は反映されません。

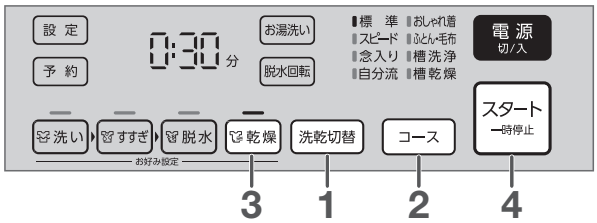
洗濯後のタオルや衣類を早くしっかり乾燥するには

- 洗濯後、洗濯物をほぐしてから「脱水▶乾燥」運転を行ってください。➡P31

湿り気が残る場合には

仕上げ乾燥を行う

※説明のため実際の表示とは異なります。



1 電源「入」の状態で、洗乾切替 「乾燥」に切り替える ➡P16

2 コース コースを選ぶ

3 乾燥 乾燥時間を選ぶ

4 スタート 一時停止 スタートする

お知らせ

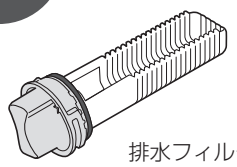
- 次の場合は湿り気が残ることがあります。
  - えりもと・そで・ポケットなどの厚いところ
  - 生乾きの洗濯物と一緒にぬれた洗濯物を入れたとき
  - 洗濯物の量が少ないとき（約500g以下）
  - ジーンズなどの厚手のものを普通の衣類と一緒に乾燥したとき（厚手のものの乾きが不十分になることがあります。）
  - 下着などの小物をバスタオルなどかさばる衣類と一緒に乾燥したとき
  - 綿素材の衣類を多く入れて乾燥したとき

洗濯物がドラムにはり付くときは

- 綿の洗濯物（タオルなど）が多いとき「洗濯・乾燥」をすると、ドラム内に洗濯物がはり付いたままになり、乾きが悪くなることがあります。
  - ▶ 化繊の衣類（複数枚）と一緒に運転してください。
  - ▶ 脱水後一時停止をして、洗濯物をほぐしてから乾燥運転をしてください。
  - ▶ 洗濯時、柔軟剤をお使いいただくとはり付きが軽減されます。

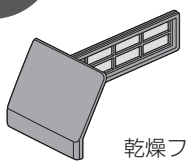
必ず行ってください フィルターのお手入れ ➡P44・45

乾燥後毎回 排水フィルター


排水フィルター

- 本製品は乾燥時に出たほこりや糸くずなどを排水フィルターへ集める構造になっています。
- 排水フィルターは、乾燥運転後、毎回お手入れをしてください。お手入れをしないと排水ができなくなり、運転が停止します。

週１回程度 乾燥フィルター


乾燥フィルター

- 乾燥運転をした場合は、週１回程度お手入れをしてください。お手入れをしないと乾燥が不十分になったり、時間が長くなったり、乾きムラの原因になったりします。

お手入れ不要 乾燥用自動おそうじフィルター

- 内蔵の乾燥用自動おそうじフィルターは運転中に自動洗浄されます。
- 自動洗浄された糸くずなどは、排水フィルターに集められます。

乾燥シワを少なくするには

■シワについて

素材・織りかた・厚さ・形態によってシワがひどくついたり縮んだりして、洗濯・乾燥には向かないものがあります。
事前に衣類の取扱い表示・素材表示を確認してください。

- 生地・織りかたにより、同種の衣類でもシワになる程度が異なります。
（シワになりやすい生地：うす手の平織・クレープなど）

洗濯物に合わせて乾燥方法を選ぶ

比較的シワが気にならないもの

- ワイシャツ / 化繊混紡（ポリエステル 65% 綿 35%）
- トレーナー
- トレーニングウェア
- タオル類など

▼

「自動」またはお好みで時間設定して乾燥してください。

シワになりやすいもの

- ワイシャツ（綿 100%）
- スラックスなど

▼

短時間で乾燥後、生乾きの状態で取り出して吊り干ししてください。（右記）

洗濯物を少なめに入れる

▼

洗濯物の量を2kg以下にすると仕上がりが良くなります。

洗濯ネットに入れたまま乾燥しない

脱水後、一度取り出して脱水シワを伸ばしてから乾燥する

短時間で乾燥後、生乾きの状態で取り出し、吊り干しをする

乾燥運転後は、すぐに洗濯物を取り出す

- 乾燥運転後、シワ付き防止のため、「やわらか仕上げ」をします。乾燥運転は終了していますので、洗濯物は早めに取り出してください。
➡P17

洗濯・乾燥の流れと機能

準備

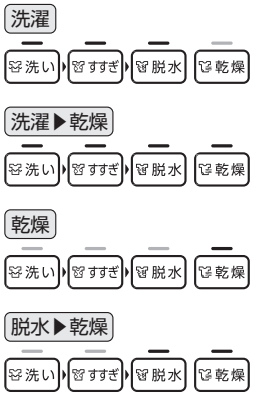
洗濯物をドラム内に入れる

- 洗濯物を準備する
- 水栓を開く
- 洗濯物を入れてドアを閉める

電源を入れる

運転内容を選ぶ

運転内容に合わせたランプが点灯します。



コースを選ぶ

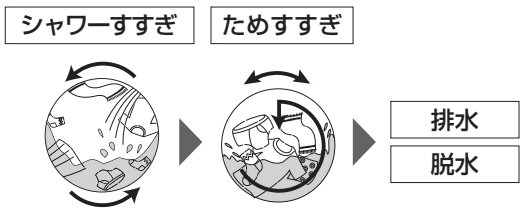
選択されているコースのランプが点滅します。

運転の動き ● 標準コース（洗濯▶乾燥の場合）

洗い

- 給水しながらドラムが反転して洗濯物に洗剤液を深くしみこませます

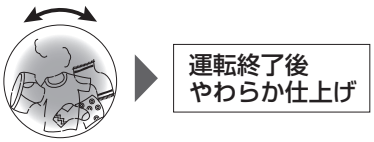
すすぎ



脱水

乾燥

- 乾いていない衣類があれば、自動検知して乾燥時間を延長します



布量測定（洗濯量の計測）

スタート 一時停止 を押して運転をスタートすると、ドラムが回転して洗濯量を検知し、水量を自動で選びます。

布量測定するコース 洗濯 洗濯▶乾燥

「標準」「スピード」「念入り」「自分流」

- 洗濯物がぬれていると洗濯量を多めに判定します。
- はじめからドラムに水が入っている場合、布量測定をしないときがあります。

お知らせ

- 「乾燥用自動おそうじフィルター」の自動洗浄のため、洗い運転中や乾燥運転中に、給水と排水を行うことがあります。

ドアロック

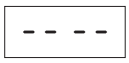
運転をスタートする・洗剤を入れる

スタートボタンを押す
布量測定、洗剤量の目安、所要時間の目安を表示します。

布量測定するとき
（「標準」コースの場合）

布量測定しないとき
（「ふとん・毛布」コースの場合）

布量測定中の表示



洗剤量（目安）の表示
例:キャップ1.0杯

表示なし

洗剤を入れる

所要時間表示
（目安）

洗　濯
➡P29

洗濯▶乾燥
➡P29

乾　燥
➡P30

脱水▶乾燥
➡P31

- 各コース
➡P28～39

運転終了

- 洗濯物を取り出す
- 水栓を閉じる

お手入れ

お手入れをする
➡P44～49

- ドアロックは運転終了後解除されます。

やわらか仕上げ

「やわらか仕上げ」は、乾燥運転終了後、定期的にドラムが回転してシワ付きを防ぎます。（最長2時間）

- 購入時は設定されています。

乾燥運転は終了しています。
スタート 一時停止 を押して、洗濯物を取り出してください。

- **「やわらか仕上げ」中は「End」と「🔒」が点灯し、「乾燥」が点滅しています。（乾燥は終了しています。）**

やわらか仕上げをするコース 洗濯▶乾燥 乾燥 脱水▶乾燥

「標準」「スピード」「念入り」「自分流」「ふとん･毛布」

やわらか仕上げをやめたいとき

1 **電源「入」の状態で、設定番号を選ぶ**
設 定 → 予 約 で「2」を選ぶ→ 設 定

2 予 約 で「2:oF」を選ぶ→ 設 定
- 「ピー」と鳴り、設定完了

再度設定したいとき

解除時と同じ操作をする
- **2** で「2:on」を選ぶ

お知らせ
- 電源を切っても設定を記憶しています。

洗濯・乾燥の流れと機能（つづき）

記 憶 機 能

スタートから約１分後、運転したコースを自動的に記憶します。

記憶するコース　洗濯　洗濯▶乾燥

「標準」「スピード」「念入り」「自分流」

- 「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」などを押して変更した運転内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コース ➡P38をご利用ください。
- 「洗濯」「洗濯▶乾燥」の洗乾切替を記憶します。
- 運転途中で停電や電源プラグが抜けたときも運転内容を記憶しています。
  ▶停電したときは復帰すると続きからスタートします。
  ▶電源プラグが抜けたときは電源プラグを差すと、続きからスタートします。
- 購入時は「洗濯」「標準」コースを記憶しています。

槽洗浄お知らせサイン

運転回数をカウントし、槽洗浄が必要なタイミングを「槽洗浄」ランプが点滅してお知らせします。自動で「槽洗浄」コースの運転は行いません。

- 購入時は、お知らせ表示機能が設定されています。

「槽洗浄」ランプが点滅したら「槽洗浄」コース➡P48でお手入れしてください。 ▶ コース運転終了後、消灯します。（運転回数がリセットされます）

- 運転終了後、約2時間点滅します。
- カビケア槽自動おそうじがONの場合は約60回、OFFの場合は約40回の運転でお知らせするように設定されています。「水温」や「乾燥」運転などの設定状況により、お知らせタイミングが変わります。
- 「槽洗浄」コースを運転しなくても、お知らせ後3回程度運転を行うと運転回数がリセットされ、お知らせ表示が消灯します。

「槽洗浄お知らせサイン」をやめたいとき

1 電源「入」の状態で、設定番号を選ぶ
設 定 → 予 約 で「5」を選ぶ→ 設 定

2 予 約 で「5 oF」を選ぶ→ 設 定
- 「ピー」と鳴り、設定完了

再度設定したいとき

設定時と同じ操作をする
- **2** で「5 on」を選ぶ

カビケア槽自動おそうじ

最終すすぎ時に洗濯槽を回転させて、強い水流で槽の汚れを洗い流し、槽の除菌やカビの発生を抑制します。
設定すると、使用水量が約３L多くなります。

- 購入時は設定されていません。

1 電源「入」の状態で、設定番号を選ぶ
設 定 → 予 約 で「1」を選ぶ→ 設 定

2 予 約 で「1 on」を選ぶ→ 設 定
- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

設定時と同じ操作をする
- **2** で「1 oF」を選ぶ

- 「乾燥」「脱水▶乾燥」のコースおよび「おしゃれ着」コースは、カビケア槽自動おそうじは行いません。

洗剤類の入れかた

洗剤と漂白剤は洗いの給水時に、柔軟剤は最終すすぎ時に投入されます。
いずれも洗濯前に入れておいてください。

洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安 ➡P20~21

■洗剤容器を手前に引き出して入れてください。

粉末合成洗剤

- 容器がぬれている場合は、拭いてから入れてください。
- 「ふとん・毛布」コースでは、必ず溶かしてからご使用ください。➡P35

酸素系粉末漂白剤

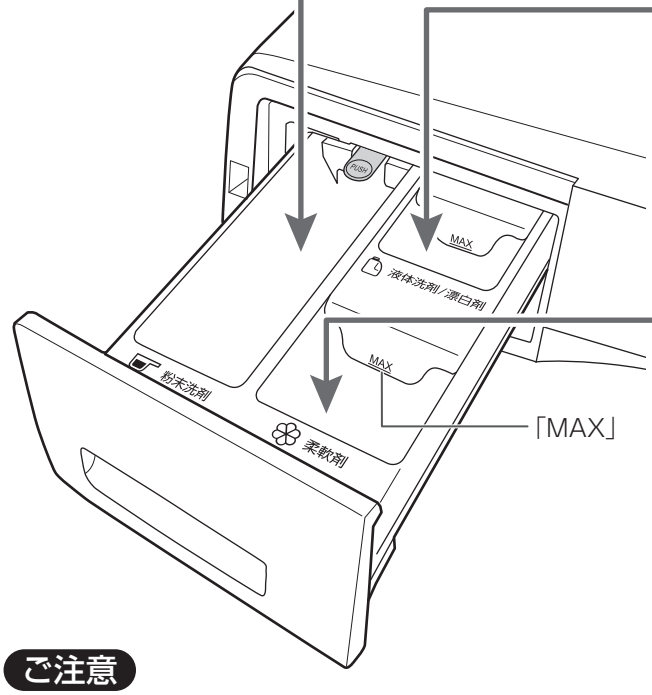
- 粉末合成洗剤と一緒に入れてください。
- 漂白剤の使用量と使いかたは、お使いの漂白剤容器の表示に従ってください。

液体合成洗剤

- 泡立ちの少ない洗剤をお使いください。

酸素系液体漂白剤

- 漂白剤の使用量と使いかたは、お使いの漂白剤容器の表示に従ってください。
- 塩素系液体漂白剤は使わないでください。漂白剤が直接衣類に付くと変色することがあります。



柔軟剤

- 最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。
- 流れにくい場合は水でうすめてください。
- キャップの「MAX」位置以上に入れないでください。サイフォン現象により柔軟剤がすぐに流れ出ることがあります。
- 柔軟剤は入れすぎないでください。
(衣類の黒ずみの原因)
- 柔軟剤を入れた後、長時間放置しないでください。柔軟剤が固まる場合があります。

お知らせ

- サイフォン現象でわずかに水が残ることがありますが、異常ではありません。

ご注意

- 重曹・粉石けんは使わないでください。
(重　　曹:故障の原因
粉石けん:固まりやすく、本体内部に詰まり水もれのおそれ)

お願い

- ビーズタイプの仕上げ剤は、ドラムに直接入れてください。
- プラスチック部分に洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品を傷める原因になります。特に濃縮液体洗剤はプラスチック部品が割れるおそれがあります。
- 洗剤容器は、しっかりはめ込んでください。
- 給水中は洗剤容器を引き出さないでください。(水もれのおそれ)

ジェルボール型洗剤・スティック型洗剤

ドラムに直接入れる

- 洗剤容器に入れないでください。
- 衣類の下に入れてください。
- 予約時は、ぬれた洗濯物から離し、洗剤に水分が付かないようにしてください。
(洗剤が流れ出てシミ・色落ちの原因)

お知らせ

- 運転終了後、給水経路内の残水が容器内に入ることがあります。その場合は、捨ててから洗剤類を入れてください。

洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安

洗剤・柔軟剤量

下表の使用量に従って、洗剤容器またはドラムに入れてください。洗剤の入れかた ➡P19

洗剤の容器の表示をご確認ください

	洗濯量（乾燥布）	洗剤量目安表示※	合成洗剤 液体 10mL アタックZERO ナノックス	合成洗剤 液体 25mL トップ アタック ニュービーズ	合成洗剤 液体 30mL ボールド アリエール	合成洗剤 ジェルボール型 1粒 ボールドジェルボール アリエールジェルボール
標準 スピード 念入り 自分流	8kg	1.0杯	22mL	56mL	67mL	1粒
	6kg	0.9杯	20mL	51mL	61mL	
	3kg	0.8杯	18mL	46mL	55mL	
	1kg	0.5杯	11mL	28mL	34mL	
ふとん・毛布	毛布 4.5kg ふとん 1.4kg	1.0杯	11mL	28mL	34mL	1粒
おしゃれ着	2kg	1.0杯	おしゃれ着用液体中性洗剤をお使いください 40mL/30L… 20mL 30mL/30L… 15mL			

※洗剤の目安：液体洗剤（水65Lに対しキャップ1杯のもの）のキャップを基準にしています。

お願い

- 洗剤によりキャップまたはスプーン1杯の洗剤量が異なります。洗剤の容器に記載されている「使用量の目安」に従ってください。
- スティック型洗剤の使用量は容器の表示に従ってください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
  - ・汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
  - ・洗剤は入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり洗濯物に残ることがあります。

軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです

- 縦型洗濯機とドラム式洗濯機の使用量は異なりますので、ご注意ください。

粉末			柔軟剤			酸素系液体漂白剤	
水30Lに対する使用量 →							
18g	21g	30g	7mL	10mL	16mL	20mL	40mL
アタック	ニュービーズ	トップ	ふんわりソフラン	ソフランハミング	レノア	ワイドハイターEXパワーブライトSTRONG	ワイドハイター手間なしブライト
42g	46g	67g	20mL	29mL	40mL	25mL	50mL
38g	42g	61g	17mL	25mL	36mL	20mL	40mL
34g	38g	55g					
21g	23g	34g	9mL	13mL	18mL	10mL	20mL
必ず溶かしてドラムへ ➡P35			9mL	13mL	18mL	10mL	20mL
21g	23g	34g					
			9mL	13mL	18mL	—	—

上表に記載のない使用量の洗剤については、洗剤の容器の表示に従ってください。

お知らせ

- 洗濯量はJIS（日本産業規格）規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。

コースの選びかた

洗濯物の種類や汚れにあわせてコースを選んでください。

洗濯物の種類	こんなときに	コース		容量の	
				洗濯	洗濯▶乾燥
普段の衣類 Tシャツ・タオル類・パジャマ・くつ下・ワイシャツ・下着・ズボンなど	普段の洗濯を経済的に	**標準**	➡P29～31	8kg	4kg
	●軽い汚れを手早く洗濯する ●軽い汚れの化繊衣類を洗濯・乾燥する	**スピード**	➡P29	2kg	0.5kg
	がんこな汚れをきれいに	**念入り**	➡P29～31	8kg	4kg
	自分流の運転を記憶させる	**自分流**	➡P38	8kg	4kg
デリケートな衣類 セーター・カーディガン・ランジェリー類・スカート・ブラウス・学生服・スラックスなど	(新) (旧) 手洗イ 30 表示のある衣類、ウールのセーター、シルク製品などのデリケートな衣類に	**おしゃれ着**	➡P32～33	2kg	—
ふとん・毛布・シーツ類など	(新) (旧) 手洗イ 30 表示のあるふとんや毛布、シーツなどの大物に	**ふとん・毛布**	➡P34～35	毛布 4.5kg	3kg
				掛けふとん 1.4kg	1.4kg
ドラムのお手入れ	「槽洗浄」ランプが点滅したら	**槽洗浄 3時間**	➡P48	—	
	●汚れが発生したら ●臭いが気になるとき	**槽洗浄 12時間**			
	臭いの予防に	**槽乾燥**	➡P49	—	

上限		選べる便利な設定					
乾燥	脱水▶乾燥	カビケア槽自動おそうじ ➡P18 設定	やわらか仕上げ ➡P17 設定	脱水の立ち上がり調節 ➡P40 設定	乾燥のレベル調節 ➡P14 設定	お湯洗い ➡P28	予約 ➡P39
4kg	4kg	○	○	○	○	○	○
—	—	○	○	—	—	—	○
4kg	4kg	○	○	○	○	○	○
4kg	4kg	○	○	○	○	○	○
—	—	—	—	○	—	○「洗濯」のみ	—
3kg	3kg	○	○	○	○	○	○
1.4kg	1.4kg						
		—	—	—	—	—	—
		—	—	—	—	—	—

設定 は、「設定内容一覧」➡P43をご覧ください。

コース内容と所要時間の目安

「洗い」〜「脱水」　「洗い」〜「乾燥」

コース	運転切替	容量（上限）	自動設定の内容					
			洗い（約）	すすぎ	脱水（約）	脱水回転	乾燥（約）	所要時間（約）
標準 ➡P29	洗濯	8kg	6分	2回〔シャワー＋ため〕	4分	800回転	—	27〜29分
	洗濯▶乾燥	4kg			自動	自動	自動	2時間20分〜5時間2分
スピード ➡P29	洗濯	2kg	4分	1回〔ため〕	3〜4分	1200回転	—	15〜19分
	洗濯▶乾燥	0.5kg			自動	自動	30分	54〜57分
念入り ➡P29	洗濯	8kg	15分	2回〔ため〕	3〜6分	800回転	—	45〜50分
	洗濯▶乾燥	4kg			自動	自動	自動	3時間39分〜6時間1分
自分流 ➡P38	洗濯	8kg	設定内容による		設定内容による	800回転	—	設定内容による
	洗濯▶乾燥	4kg			自動	自動	設定内容による	
おしゃれ着 ➡P32〜33	洗濯	2kg	5分	2回〔ため〕	5分	600回転	—	28分
ふとん・毛布 ➡P34〜35	洗濯	毛布：4.5kg 掛けふとん：1.4kg	7分	3回〔ため〕	5分	800回転	—	1時間8分
	洗濯▶乾燥	毛布：3kg 掛けふとん：1.4kg			自動	自動	自動	6時間11分（初期の表示時間）
槽洗浄 ➡P48	洗濯	—	つけおき2時間＋洗い17分	3回〔ため〕	6分	—	—	3時間
			つけおき11時間＋洗い17分					12時間

脱水回転数

「脱水回転」を押して変更します。

1,200回転	800回転	400回転
ジーンズ・タオルなど厚手の衣類をしっかり脱水したいときに	普段着の脱水に	型くずれやシワを抑えたい衣類をやさしく脱水したいときに

- お好みに応じて脱水回転数を変更することができます。
- お好みで脱水時間を2分以下に設定した場合や、洗濯物の片寄りが起こった場合は、脱水回転数を1,200回転に設定しても設定回転数まで上がらないことがあります。

お知らせ
- 水温を変更すると、所要時間が長くなります。**洗濯量と設定温度による追加時間の目安** ➡P28
- 所要時間は、給水量が毎分12Lのときの目安です。水道水圧･排水条件などにより変わります。
- 洗濯物の種類や片寄りにより所要時間が長くなることがあります。
- **乾き具合を調節するには** ➡P14 を変更すると所要時間が変わります。

お好み設定できる内容					
洗い	すすぎ	脱水	脱水回転	水温	乾燥
5分 〜 25分 消灯(なし)	1回 注水1回 2回 注水2回 3回 注水3回 4回 注水4回 消灯(なし) ※コースによってすすぎの内容が異なります。 ➡P37	1〜12分・消灯(なし)	400、800、1,200回転	20・30・40・60℃・- - - -(設定なし)	—
		変更できない	変更できない		30分〜5時間・自動
4分 〜 25分 消灯(なし)		1〜12分・消灯(なし)	400、800、1,200回転	—	—
		変更できない	変更できない		変更できない
5分 〜 25分 消灯(なし)		1〜12分・消灯(なし)	400、800、1,200回転	20・30・40・60℃・- - - -(設定なし)	—
		変更できない	変更できない		30分〜5時間・自動
		1〜12分・消灯(なし)	400、800、1,200回転	20・30・40・60℃・- - - -(設定なし)	—
		変更できない	変更できない		30分〜5時間・自動
		変更できない	変更できない	20・30・40℃・- - - -(設定なし)	—
		1〜12分・消灯(なし)	400、800、1,200回転	20・30・40・60℃・- - - -(設定なし)	—
		変更できない	変更できない		30分〜5時間・自動
変更できない					

すすぎの種類

ためすすぎ
水をためてすすぎます。

シャワーすすぎ
水を入れながら、ドラムを回してすばやくすすぎます。

注水すすぎ
水を入れ替えながら、しっかりすすぎます。

コース内容と所要時間の目安（つづき）

「乾燥」のみ

コース	容量（上限）	自動設定の内容 所要時間（約）	お好み設定できる内容
標準 ➡P30	4kg	3時間24分～6時間28分	30分・1時間・1時間30分・2時間・3時間・4時間・5時間・自動
念入り ➡P30	4kg	3時間44分～6時間48分	
自分流 ➡P38	4kg	設定内容による	
ふとん・毛布 ➡P34～35	毛布：3kg 掛けふとん：1.4kg	4時間20分～6時間48分 （初期は6時間48分を表示します。）	
槽乾燥 ➡P49	—	1時間	変更できない

「脱水」～「乾燥」

コース	容量（上限）	脱水▶乾燥					
		自動設定の内容				お好み設定できる内容	
		脱水	脱水回転	乾燥	所要時間（約）	脱水	乾燥
標準 ➡P31	4kg	自動	自動	自動	2時間～3時間38分	変更できない	30分・1時間・1時間30分・2時間・3時間・4時間・5時間・自動
念入り ➡P31	4kg	自動	自動	自動	3時間～5時間20分		
自分流 ➡P38	4kg	設定内容による					
ふとん・毛布 ➡P34～35	毛布：3kg 掛けふとん：1.4kg	自動	自動	自動	3時間～5時間20分		

ドアの開閉とロック・チャイルドロック

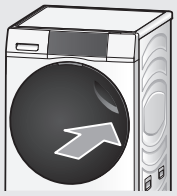
安全のため、スタート後はドアがロックされます。🔒ドアロック点灯中は、開きません。

ドアを開ける

ドアハンドルを引く

ドアを閉める

ドアを押して確実に閉める



ドアロック中にドアを開ける

- 運転中
- 🔒とEndを表示しているとき

スタート 一時停止 を押す

電源が入っていないとき

電源 切/入 を押す

運転中に電源を切ったり、停電した場合はドアロックされたままになります。

「カチッ」と音がして🔒ドアロックが消灯したら、ドアを開ける

以下の表示をした場合はドアは開きません。

LoC	ドラムが回転しているとき	▶	「LoC」が消灯したらドアを開けてください。
	給水中	▶	
	ドラム内の水位が高いとき	▶	電源を入れ直し、排水してください。
H	ドラム内の温度が高いとき	▶	温度が下がるとドアロックが解除されます。

お願い

- 運転中にドアロックを解除してドアを開けると、泡がこぼれたり、ドアに付着した泡や水が床にたれることがあるため、タオルで受けるなどしてください。給水中は、水がたれるのを最小限にするためドアロック解除に時間がかかることがあります。

チャイルドロックをかける

子供の安全のため、ドアが開かないようにするとともにボタン操作ができないようにします。
一度設定すると、設定を解除するまでドアは開けられません。

運転開始後、洗乾切替 を押しながら 設定 を5秒以上押し続ける

- 設定音が鳴り「CL」と「🔒」を約3秒間点滅表示し、ドアにロックがかかります。
  電源の「入」「切」とチャイルドロック解除以外の操作ができなくなります。
- チャイルドロック設定後に運転内容を変更する場合は、チャイルドロックをいったん解除してください。

運転中以外でチャイルドロックを設定しておきたいとき

1. 電源「入」の状態で 洗乾切替 を押しながら 設定 を5秒以上押し続ける
2. 電源を切る

解除 電源「入」の状態で 洗乾切替 を押しながら 設定 を5秒以上押し続ける

- 解除音が鳴り、チャイルドロックが解除されます。

お知らせ

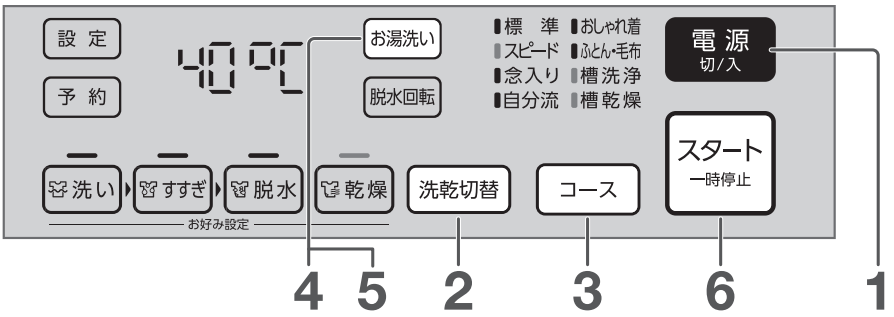
- 電源「入」の状態であれば設定／解除はいつでもできます。
- 操作したときに「CL」を表示した場合は、チャイルドロックが設定されています。
- 運転終了後「End」が表示されている状態で衣類を取り出したい場合は、電源を入れ直し、チャイルドロックを解除してください。

お湯で洗う 洗濯 洗濯▶乾燥

衣類や汚れに応じて、水温を選べます。衣類の取扱い表示をご確認のうえ、水温を選んでください。

コース	運転内容
標準	洗濯 洗濯▶乾燥
念入り	
ふとん・毛布	
自分流	
おしゃれ着	洗濯

(例)40℃の場合　※説明のため実際の表示とは異なります。



運転内容	コース	容　量
洗濯	各コース	➡P22～23
	「標準」コース 60℃	2kg以下 ● 洗濯量が 2kg 以下の場合に除菌できます。
洗濯▶乾燥	各コース	➡P22～23

お願い

- 水温「60℃」で洗えないもの
  - 色柄物
  - プリントがついているもの
  - 芯地のあるもの
  - ゴム素材を使用した伸縮性のあるもの
- 水温「40℃」「60℃」では、色柄物と白物衣類を分けて洗ってください。
- 衣類の取扱い表示を確認し、上限を超える温度では洗わないでください。

お知らせ

- 水温を変更すると水温を変更しない場合と比べて、所要時間が長くなります。
- 洗濯量や初期の水温によって、設定水温に達しないことがあります。
- 「洗い」のみお湯になります。
- 追加時間はお好みで変更できません。

1 電源 切/入 **電源を入れる**

2 洗乾切替 **「洗い～脱水」／「洗い～乾燥」のいずれかを選ぶ**
➡P16

3 コース **使用するコースを選ぶ**

4 お湯洗い **を押す**

5 お湯洗い **を押して、水温を選ぶ**
- 「おしゃれ着」コースは 60℃に設定できません。

6 スタート 一時停止 **スタートする**

■ 洗濯量と設定温度による追加時間の目安

	設定温度別の追加時間（目安）			
水温	20℃	30℃	40℃	60℃
洗濯量	冬場の洗濯に	汚れをしっかり落としたいときに	皮脂汚れ、臭いが気になる衣類に	白色肌着(綿素材など)の除菌に
8kg	45分	1時間10分	2時間	3時間
4kg	40分	1時間	1時間35分	2時間45分
2kg	35分	1時間	1時間30分	2時間10分

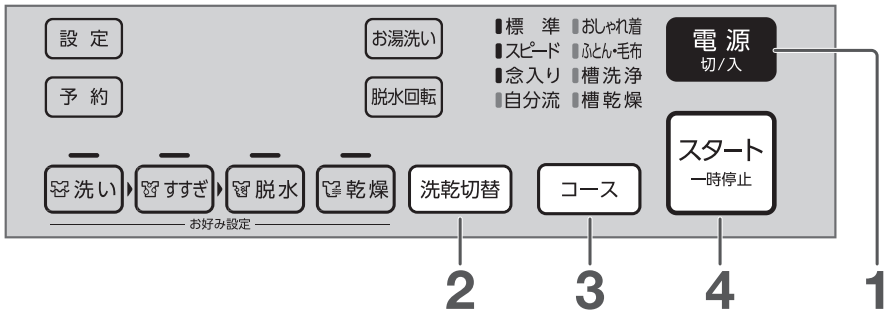
おすすめ! 衣替え前に、水温「40℃」で洗濯すると、えり・そで口の黄ばみ予防に効果があります。
「予約」運転で使うと便利です。

「洗濯」「洗濯▶乾燥」する

コース	こんなとき
標準	普段着を洗濯・乾燥したいときに 「洗濯▶乾燥」では除菌ができます。
スピード	手早く洗濯・乾燥したいときに 約500g（ワイシャツ2枚）までの化繊衣類
念入り	がんこな汚れや厚手の衣類をきれいに洗濯・乾燥したいときに

運転内容	コース	容　量
洗濯	標準／念入り	8kg以下
	スピード	2kg以下
洗濯▶乾燥	標準／念入り	4kg以下
	スピード	0.5kg以下

※説明のため実際の表示とは異なります。



お願い

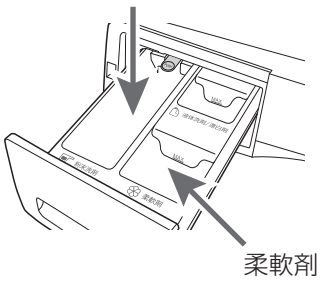
- 湿り気が残る場合は、乾き具合に応じて乾燥を追加し、仕上げ乾燥をしてください。➡P14
- 洗濯・乾燥容量をお守りください。乾きムラや、乾燥が不十分になる原因になります。
- 乾燥する洗濯物の量を2kg以下にすると仕上がりが良くなります。

洗剤量表示中（約１分間）に洗剤を洗剤投入容器に入れられなかった場合

- 給水が終わるまでに投入してください。

1 スタート 一時停止 を押して、一時停止する

2 洗剤投入容器に洗剤を入れる



3 スタート 一時停止 を押す

- 運転を再開します。

準備
- 水栓を開く
- 洗濯物を入れてドアを閉める

1 電源 切/入 電源を入れる

2 洗乾切替 「洗い～脱水」／「洗い～乾燥」のいずれかを選ぶ ➡P16

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、「お湯洗い」を設定してください。
コース内容と所要時間の目安 ➡P24～25
お湯で洗う ➡P28

4 スタート 一時停止 スタートする

- 布量測定後、洗剤量の目安を表示します。
- 洗剤類は布量測定後の待機中（約１分間）に入れてください。➡P19
洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安 ➡P20～21
- 運転中に洗濯物を追加・取り出しをしたいとき
ドアロック中にドアを開ける ➡P27

ブザーが鳴ったら、運転終了

- **乾燥したときは、運転終了後「やわらか仕上げ」をします。**➡P17
（乾燥運転は終了しています。「スタート/一時停止」を押してドアロックが解除したら洗濯物を取り出してください。）
- **水栓を閉じてください。**
- **乾燥したときは、排水フィルターを掃除してください。**

お知らせ

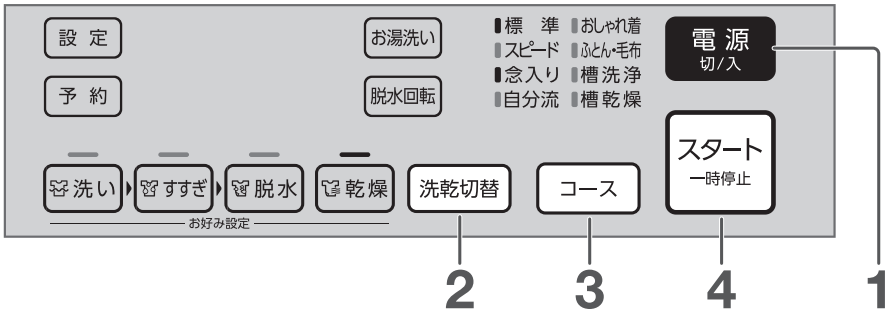
- 乾燥できないものについては
乾燥できないもの➡P10
- 衣類のシワや縮みについては
乾燥のポイント➡P13
- 乾燥中に一時停止や電源「切」→「入」すると冷却運転を行うため、ドアロック解除まで時間がかかる場合があります。
- 「スピード」コースでは、「お湯洗い」は設定できません。

「乾燥」する

乾燥運転前に水栓を必ず開いてください。
（乾燥運転は水道水を使って冷却・除湿します。また、本体内蔵の乾燥用自動おそうじフィルターの自動洗浄に水を使用します。）

コース	洗濯物の種類
標準	シワが気にならない普段の衣類に 綿の下着、くつ下、タオルなど
念入り	乾きにくい厚手の衣類に

※説明のため実際の表示とは異なります。



運転内容	容　量
乾燥	4kg以下

お願い

- 乾燥機用柔軟仕上シートは使わないでください。
  （すき間に入り故障の原因）
- 湿り気が残る場合は、乾き具合に応じて乾燥を追加し、仕上げ乾燥をしてください。➡P14
- 乾燥容量をお守りください。乾きムラや、乾燥が不十分になる原因になります。

お知らせ

- 乾燥できないものについては
  乾燥できないもの➡P10
- 衣類のシワや縮みについては
  乾燥のポイント➡P13
- 乾燥する洗濯物の量を2kg以下にすると仕上がりが良くなります。
- 乾燥中に一時停止や電源「切」→「入」すると冷却運転を行うため、ドアロック解除まで時間がかかる場合があります。
- 衣類の損傷、本体の故障を防ぐため衣類の確認をしてください。
  衣類の傷み、排水異常、故障を防ぐために➡P11

準備

- 水栓を開く
- 脱水後の洗濯物のシワを一度伸ばし、ドラムに入れてドアを閉める

1 電源 切/入 電源を入れる

2 洗乾切替 「乾燥」に切り替える ➡P16

3 コース コースを選ぶ

- 少量の衣類の場合は、お好み設定で乾燥時間を選んでください。自動で運転すると乾燥時間が長くなることがあります。➡P36

4 スタート 一時停止 スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

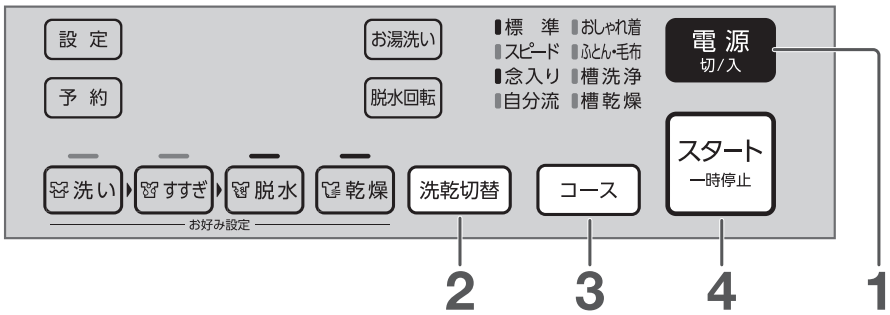
- 乾燥終了後は、「やわらか仕上げ」をします。➡P17
  （乾燥運転は終了しています。「スタート/一時停止」を押してドアロックが解除したら洗濯物を取り出してください。）
- 水栓を閉じてください。
- 排水フィルターを掃除してください。

「脱水▶乾燥」する

洗濯運転後に「乾燥」させない衣類のみ取り出し、その他の衣類を「乾燥」させる場合や、手洗いの衣類を「乾燥」させる場合などに使用します。脱水回転数を上げてしっかり脱水してから乾燥するので、乾燥運転のみの場合よりも、乾燥時間を短縮することができます。脱水・乾燥運転前に水栓を必ず開いてください。（乾燥運転は水道水を使って冷却・除湿します。また、本体内蔵の乾燥用自動おそうじフィルターの自動洗浄に水を使用します。）

コース	洗濯物の種類
標準	シワが気にならない普段の衣類に 綿の下着、くつ下、タオルなど
念入り	乾きにくい厚手の衣類に

※説明のため実際の表示とは異なります。



運転内容	容　量
脱水▶乾燥	4kg以下

お願い

- 湿り気が残る場合は、乾き具合に応じて乾燥を追加し、仕上げ乾燥をしてください。➡P14
- 洗濯・乾燥容量をお守りください。乾きムラや、乾燥が不十分になる原因になります。

お知らせ

- 乾燥時間が決まるまで「- - - -」を表示します。
- 乾燥できないものについては
  乾燥できないもの➡P10
- 衣類のシワや縮みについては
  乾燥のポイント➡P13
- 乾燥する洗濯物の量を2kg以下にすると仕上がりが良くなります。
- 乾燥中に一時停止や電源「切」→「入」すると冷却運転を行うため、ドアロック解除まで時間がかかる場合があります。
- 厚手のものやかさばるものは、バランスが取れず運転が止まる場合があります。
  「洗濯物の片寄りを防ぐために以下の確認をしてください。」➡P11
- 衣類の損傷、本体の故障を防ぐため衣類の確認をしてください。
  衣類の傷み、排水異常、故障を防ぐために➡P11

準備

- 水栓を開く
- ぬれた洗濯物を入れてドアを閉める

1 電源 切/入 **電源を入れる**

2 洗乾切替 **「脱水～乾燥」に切り替える** ➡P16

3 コース **コースを選ぶ**

- 少量の衣類の場合は、お好み設定で乾燥時間を選んでください。自動で運転すると乾燥時間が長くなることがあります。➡P36

4 スタート 一時停止 **スタートする**

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 乾燥終了後は、「やわらか仕上げ」をします。➡P17
  （乾燥運転は終了しています。「スタート/一時停止」を押してドアロックが解除したら洗濯物を取り出してください。）
- 水栓を閉じてください。
- 排水フィルターを掃除してください。

デリケートな衣類を「洗濯」する

おしゃれ着　デリケートな衣類の洗濯に適しています。衣類の縮みや傷みを防ぐためにやさしく洗います。

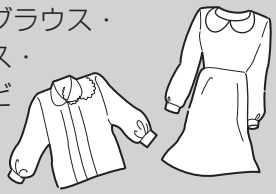
洗濯できるもの

（新表示）（旧表示）手洗イ 30　**左の取扱い表示があるデリケートな衣類**

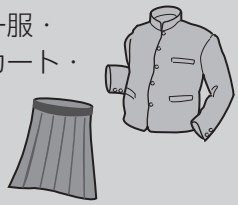
※これらの取扱い表示があっても洗えないものがあります。➡P10

- ウール・カシミヤ・アンゴラのセーター・カーディガンなど

- 絹・麻のブラウス・ワンピース・シャツなど



- 学生服・セーラー服・スラックス・スカート・ジャンパー・カーテンなど



洗濯前のチェック

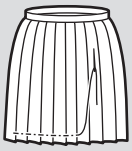
初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

●洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。

●スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。

毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

●糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

●シミは裏側にタオルをあて洗剤液を付け、一定方向にブラッシングしてください。

●ポケットまわり･そで口･えり･すその汚れは、洗剤液を付けブラシなどで軽くたたいて落としてください。

カーテンなどの大物以外は、洗い時間を7分以内にする

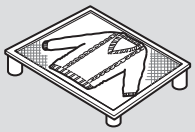
●自動設定は、5分になっています。（縮みをおさえるため）

●カーテンのフックは、必ずはずしてください。

干しかた

• 風通しの良い日陰に干してください。

ウール・カシミヤ・アンゴラなどのセーター



形を整え、裏返して平干し

絹・麻などのブラウスやワンピース

ハンガー干し

スカート

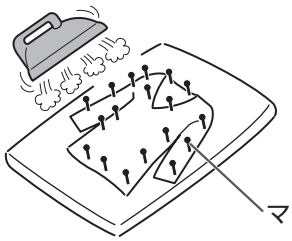
型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

スラックス

折り目を合わせて
ハンガー干し

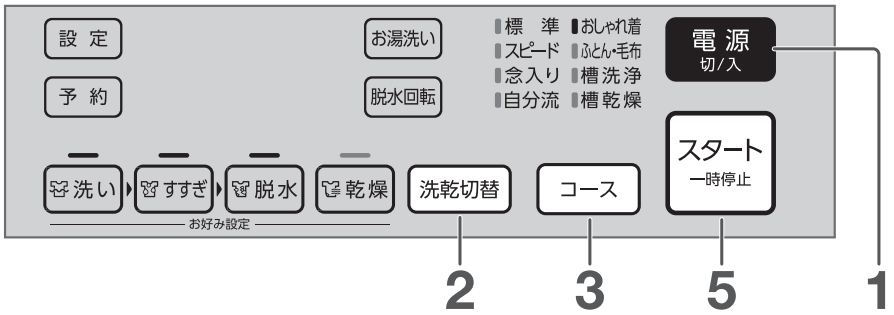
縮んだとき

1. 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ
2. スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかける
3. 乾くまでそのままにしておく



• 衣類購入時に型紙をとっておくと便利です。

※説明のため実際の表示とは異なります。



運転内容	容　量
洗濯	2kg以下

■ 重さの目安

ブラウス 約200g　セーター 約300g　スラックス 約400g

お願い

- 洗濯終了後、すぐに洗濯物を取り出し、陰干ししてください。長時間放置するとシワや縮みの原因になります。

お知らせ

- 「予約」「洗濯▶乾燥」「乾燥」「脱水▶乾燥」は、設定できません。

準備

・水栓を開く
・洗濯物を入れてドアを閉める

1 電源 切/入 電源を入れる

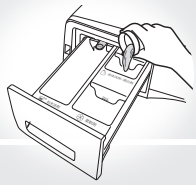
2 洗乾切替「洗い～脱水」に切り替える ➡P16

3 コース「おしゃれ着」を選ぶ

必要に応じ、「お湯洗い」を設定してください。
コース内容と所要時間の目安 ➡P24～25
お湯で洗う ➡P28

4 おしゃれ着用液体中性洗剤を洗剤容器に入れる

洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安 ➡P20～21



5 スタート 一時停止 スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じてください。

アイロン仕上げ

- 衣類の取扱い表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスや刺しゅう・ビーズの付いたものは当て布をしてください。

アイロンの適正温度	綿・麻	ポリエステル・毛・絹	アクリル系・ナイロン
（新表示）	～200℃	～150℃	～110℃ スチームなし
（旧表示）	高 180～210℃	中 140～160℃	低 80～120℃

		付記用語
当て布をしてアイロンがけをしてください。	中	あて布使用
アイロンがけができません。	（新表示）	（旧表示）

ふとん・毛布を「洗濯」「洗濯▶乾燥」「乾燥」「脱水▶乾燥」する

ふとん・毛布　掛けふとん・毛布などの大物の洗濯に適しています。ふとんや毛布のサイズや素材を確認して運転してください。液体洗剤の使用をおすすめします。

洗濯や乾燥できるもの

（新表示）30　40　（旧表示）手洗イ 30　弱 30　40　左の取扱い表示がある毛布・ふとん

洗濯～乾燥できるもの

毛布

- **アクリルまたはポリエステル100%の毛布**
  シングルサイズ（140cm×200cm）以下

ふとん

- **詰め物がポリエステル100%の夏掛けふとん**
  詰め物：1kg以下
  大きさ：150cm×210cm以下

洗濯のみできるもの

毛布

- **アクリルまたはポリエステル100%の毛布**
  ダブルサイズ（180cm×230cm）以下
- **綿毛布**
  シングルサイズ（140cm×200cm）以下

ふとん

- **詰め物がポリエステル100%の夏掛けふとん**
  詰め物：1kg以下
  大きさ：180cm×210cm以下
- **洗濯機で洗えると記載されている羽毛夏掛けふとん**
  洗濯後、臭いの残る羽毛ふとんは洗えません。目立たない部分に水を付けて確認してください。
  大きさ：150cm×210cm以下

洗濯も乾燥もできないもの

毛布

- **純毛の毛布**
- **電気毛布**
- **ロングパイル（毛足1cm以上）の毛布**
  洗濯すると毛倒れするおそれがあります。
- **カーペット・ホットカーペット・ラグマットなどの固くて厚いもの**
  洗濯中にドアが開いて水もれする場合や、異常振動の原因となります。

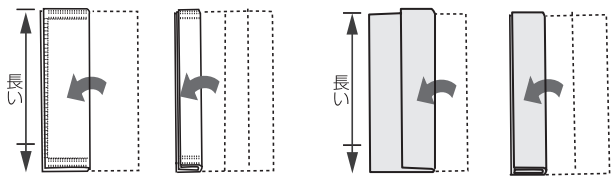
ふとん

- **取扱い表示のないもの**
- **側生地がタオル地のもの（毛足1cm以上）**
  乾燥すると縮むおそれがあります。

毛布・ふとんを入れる

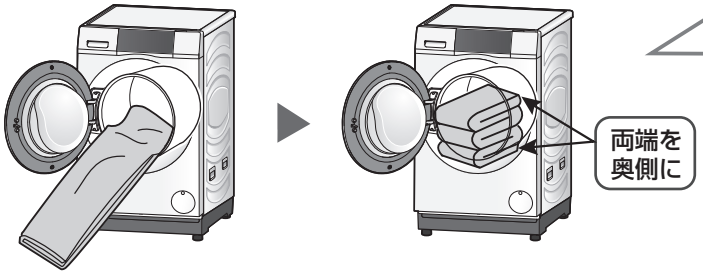
1 ゴミ・糸くずを取り除き、下図のようにたたむ

毛布（4つ折り）　ふとん（3つ折り）



2 端をドラムへ入れ、びょうぶ折りになるように入れる

- 手で押さえながら入れてください。
- 両端は奥側に入れてください。（ドア側にあると破れる原因）



お願い

- 洗濯機用毛布洗いネットは絶対に使わないでください。（脱水できません）
- ふとん・毛布を2枚以上、同時に入れないでください。ねじったり、丸めたり、無理に押し込んで洗濯すると、本体や毛布・ふとんが破損する原因になります。

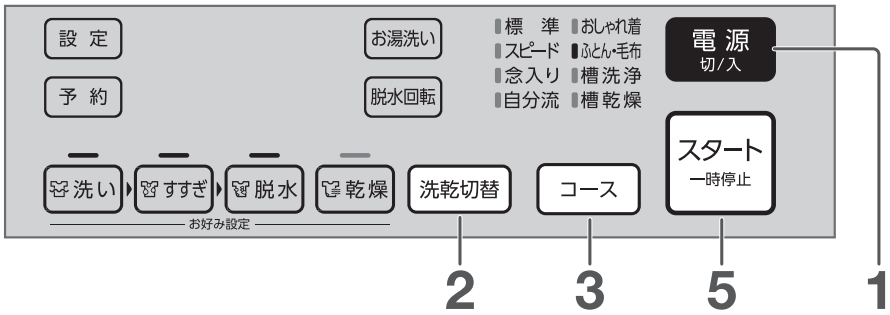
毛布4.5kgの目安

折りたたんで
ドラムの2/3以下

ふとん1.4kgの目安

折りたたんで
ドラムの2/3以下

※説明のため実際の表示とは異なります。



運転内容	容量	
	毛布	掛けふとん
洗濯	4.5kg以下	1.4kg以下
洗濯▶乾燥	3kg以下	
乾燥		
脱水▶乾燥		

お知らせ

- 「洗濯▶乾燥」「脱水▶乾燥」では、脱水回転数は変更できません。

粉末合成洗剤を使う場合

ふとん・毛布を洗う際、粉末洗剤が溶け残る場合があるため、あらかじめ、溶かしてください

1. 約30℃のぬるま湯(約2L)を容器に用意して、洗剤を入れる
2. 固まったり、粉が残ったりしないようによくかき混ぜてからドラム内に少しずつ流し込む
3. 毛布・ふとん・シーツを入れ、運転を始める

準備

- 水栓を開く
- 洗濯物を入れてドアを閉める

1 電源 切/入 電源を入れる

2 洗乾切替 「洗い～脱水」／「洗い～乾燥」／「乾燥」／「脱水～乾燥」のいずれかを選ぶ ➡P16

3 コース 「ふとん・毛布」を選ぶ

必要に応じ、「お湯洗い」「脱水回転数」を設定してください。
コース内容と所要時間の目安 ➡P24～25
お湯で洗う ➡P28

4 「洗濯」「洗濯▶乾燥」の場合のみ

洗剤を入れる

- 粉末合成洗剤は、溶かしてからドラム内に直接入れてください。

洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安 ➡P20～21

5 スタート 一時停止 スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

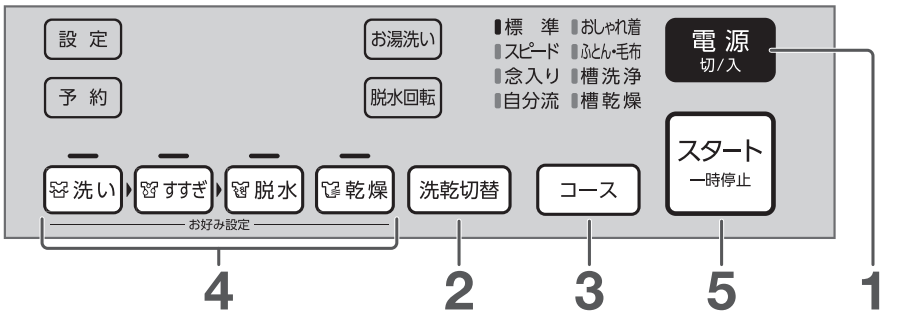
- 乾燥したときは、運転終了後「やわらか仕上げ」をします。➡P17
  (乾燥運転は終了しています。「スタート/一時停止」を押してドアロックが解除したら洗濯物を取り出してください。)
- 水栓を閉じてください。
- 乾燥したときは、排水フィルターを掃除してください。

コースの運転内容を変更する【お好み設定】

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」を個別に組み合わせたり、
時間やすすぎ回数・方法などの内容を変更したりできます。

洗濯　洗濯▶乾燥　乾燥　脱水▶乾燥

※説明のため実際の表示とは異なります。



お知らせ

- コースにより設定できる内容が異なります。
  コース内容と所要時間の目安 ➡P24～26
- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コース ➡P38 をご利用ください。
- 「洗濯▶乾燥」「脱水▶乾燥」では、脱水時間と脱水回転数は変更できません。
- 「お湯洗い」を設定した場合、「洗い」の所要時間は、「洗い」設定時間と「お湯洗い」の追加時間の合計となります。 ➡P28

準備

- 水栓を開く
- 洗濯物を入れてドアを閉める

1 電源 切/入 電源を入れる

2 洗乾切替 「洗い～脱水」／「洗い～乾燥」／「乾燥」／「脱水～乾燥」のいずれかを選ぶ ➡P16

3 コース コースを選ぶ

4 洗い すすぎ 脱水 乾燥 から運転したい行程を押して、行程の時間や回数を変更する

コース内容と所要時間の目安 ➡P24～26

必要に応じ、「お湯洗い」「脱水回転数」を設定してください。
お湯で洗う ➡P28

5 スタート 一時停止 スタートする

- 布量測定後、洗剤量の目安を表示します。

「洗濯」「洗濯▶乾燥」の場合のみ

- 布量測定後の待機中(約1分間)に入れてください。 ➡P19

洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安 ➡P20～21

ブザーが鳴ったら、運転終了

- **乾燥したときは、運転終了後「やわらか仕上げ」をします。** ➡P17
  (乾燥運転は終了しています。「スタート/一時停止」を押してドアロックが解除したら洗濯物を取り出してください。)
- **水栓を閉じてください。**
- **乾燥したときは、排水フィルターを掃除してください。**

■ 設定できる内容

洗い時間

5分※～15分
普通の汚れもの
16分～25分
汚れのひどいもの
消灯（なし）
洗いなし

※「スピード」コースは４分から設定できます。

すすぎ回数

表示	標準・自分流コース	左のコース以外
2	シャワー1回+ため1回	ため2回
-2-	シャワー1回+注水1回	注水2回
3	シャワー1回+ため2回	ため3回
-3-	シャワー1回+注水2回	注水3回
4	シャワー1回+ため3回	ため4回
-4-	シャワー1回+注水3回	注水4回
	すすぎなし	
1	ため1回	
-1-	注水1回	

● すすぎ行程から始まる運転では、シャワーすすぎはためすすぎ、または注水すすぎに変わります。

脱水時間

4分～7分
普通の洗濯物
8分～12分
厚手のもの
消灯（なし）
脱水なし
1分～3分
シワになりやすいもの

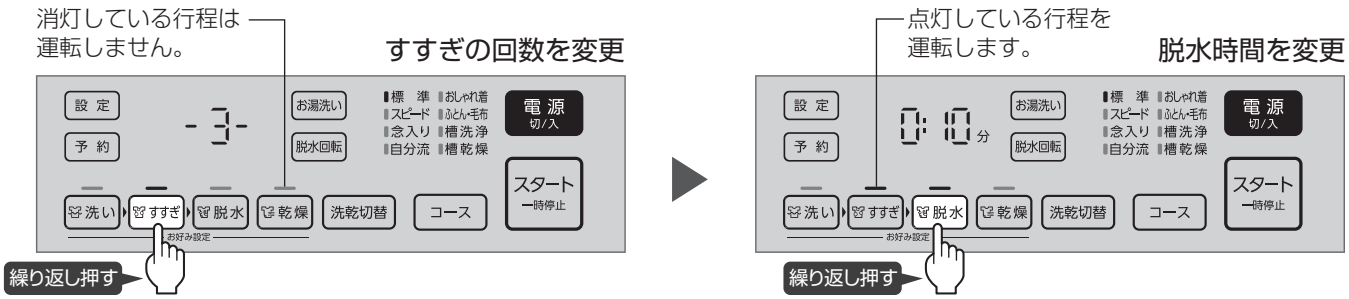
乾燥時間

AUTO（自動）
30分
1時間
1時間30分
2時間
3時間
4時間
5時間

コース内容の変更例

コース選択後、運転したい行程を押してランプを点灯させ、時間やすすぎ回数などを変更します。

＜例＞「標準」コースで、「すすぎ」と「脱水」のみ行う場合



● 「洗濯」（「自分流」「おしゃれ着」「ふとん・毛布」コース）と「洗濯▶乾燥」は、運転しない行程を押して消灯状態にしてください。

お知らせ

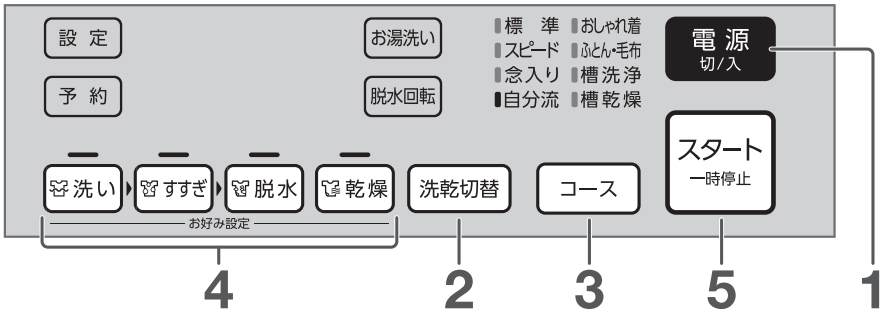
● 「すすぎ」から始める場合は、給水から始まります。
● 「洗い」のみ、「洗い」と「すすぎ」、「すすぎ」のみの場合は、脱水して終了します。
● 「脱水」から始める場合、ドラム内に水があれば排水から始まります。

自分流の運転内容を記憶させる 洗濯 洗濯▶乾燥 乾燥 脱水▶乾燥

自分流

お好みの運転内容を「洗濯」「洗濯▶乾燥」「乾燥」「脱水▶乾燥」とそれぞれ個別に記憶させることができます。次回からは「自分流」を選ぶと、前回設定した運転内容で運転することができます。

※説明のため実際の表示とは異なります。



運転内容	容　量
洗濯	8kg以下
洗濯▶乾燥	4kg以下
乾燥	
脱水▶乾燥	

購入時の設定	
洗濯	洗　い：６分 すすぎ：２回 脱　水：４分
洗濯▶乾燥	洗　い：６分 すすぎ：２回 脱　水：自動 乾　燥：自動
乾燥	乾　燥：自動
脱水▶乾燥	脱　水：自動 乾　燥：自動

お知らせ

- スタートして約１分後に前回の設定は消え、新しい設定を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 「洗濯▶乾燥」「脱水▶乾燥」では、脱水時間と脱水回転数は変更できません。
- 「予約」は記憶しません。

準備

- 水栓を開く
- 洗濯物を入れてドアを閉める

1 電源 切/入 **電源を入れる**

2 洗乾切替 **「洗い～脱水」／「洗い～乾燥」／「乾燥」／「脱水～乾燥」のいずれかを選ぶ** ➡P16

3 コース **「自分流」を選ぶ**

- 現在の設定内容を表示します。変更がなければ **5** へ

4 洗い すすぎ 脱水 乾燥 **から変更したい行程を押して、行程の時間や回数を変更する** お好み設定 ➡P36

必要に応じ、「お湯洗い」「脱水回転数」を設定してください。
コース内容と所要時間の目安 ➡P24～25　お湯で洗う ➡P28

5 スタート 一時停止 **スタートする**

- 布量測定後、洗剤量の目安を表示します。
- 布量測定後の待機中（約１分間）に入れてください。➡P17

洗剤・柔軟剤・漂白剤量の目安 ➡P20～21

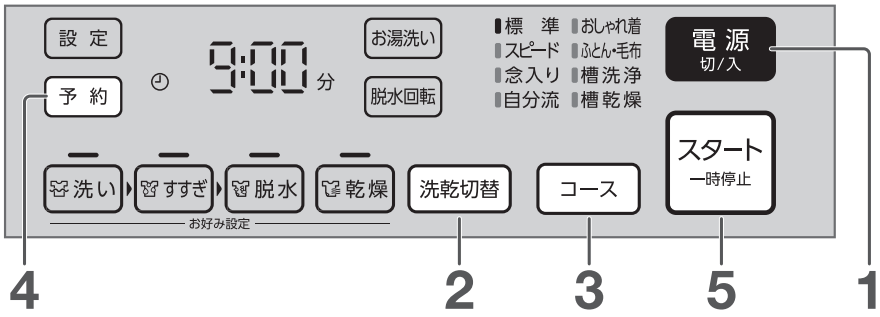
ブザーが鳴ったら、運転終了

- **乾燥したときは、運転終了後「やわらか仕上げ」をします。**➡P17
（乾燥運転は終了しています。「スタート/一時停止」を押してドアロックが解除したら洗濯物を取り出してください。）
- **水栓を閉じてください。**
- **乾燥したときは、排水フィルターを掃除してください。**

予約運転をする 洗濯 洗濯▶乾燥 乾燥 脱水▶乾燥

運転終了までの時間を予約できます。

※説明のため実際の表示とは異なります。



お願い

- **水栓からの水もれがないか確認してください。**
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付きを防ぐため、運転終了後、すぐに干してください。

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因になるため、使わないでください。

粉石けん・液体石けん

固まる場合があるため、使わないでください。

お知らせ

- 電源を切ると予約は取り消されますが、以下の場合は続きからスタートします。
  - ・停電から復帰したとき
  - ・電源プラグを抜き差ししたとき
- 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。
- 予約運転待機中はドアロックされます。
- 「おしゃれ着」「槽洗浄」「槽乾燥」コースでは、設定できません。

予約の取り消し	電源を切る
予約の変更	電源を切り設定し直す

準備

- **水栓を開く**
- **洗濯物を入れてドアを閉める**

1 電源 切/入 **電源を入れる**

2 洗乾切替 **「洗い～脱水」／「洗い～乾燥」／「乾燥」／「脱水～乾燥」のいずれかを選ぶ** ➡P16

3 コース **コースを選ぶ**

必要に応じ、「お湯洗い」「脱水回転数」を設定してください。
コース内容と所要時間の目安 ➡P24～25
お湯で洗う ➡P28

4 予 約 **運転終了までの時間を設定する**

- 1時間単位で以下の範囲で予約設定できます。
  「洗濯」：2～24時間後
  「洗濯▶乾燥」「乾燥」：7～24時間後
  「脱水▶乾燥」：6～24時間後

（例）6時間後に運転を終了させる場合

6:00 分

5 スタート 一時停止 **スタートする**

- 布量測定後、洗剤量の目安を表示します。
  目安表示に合わせて洗剤を入れてください。➡P19

ブザーが鳴ったら、運転終了

- **乾燥したときは、運転終了後「やわらか仕上げ」をします。**➡P17
  （乾燥運転は終了しています。「スタート/一時停止」を押してドアロックが解除したら洗濯物を取り出してください。）
- **水栓を閉じてください。**
- **乾燥したときは、排水フィルターを掃除してください。**

こんなとき

脱水の振動や音を抑えたい（脱水の立ち上がり調節）

洗濯物の状態によって、脱水時に振動や音が大きくなることがあります。気になるときは、下の手順2で「3: 0」に設定してください。

1 電源「入」の状態で、設定番号を選ぶ

設定 → 予約 で「3」を選ぶ→ 設定

2 予約 を押して内容を変更する

3: 0	脱水立ち上がり時の音や振動を抑えます。 ● 運転時間が長くなります。
3: 1	購入時
3: 2	脱水の立ち上がりをスムーズにします。 ● 音や振動が大きくなります。

3 設定 を押す

● 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

設定時と同じ操作をする

● 2 で「3: 1」を選ぶ

終了ブザー音を消したい

1 電源「入」の状態で、設定番号を選ぶ

設定 → 予約 で「6」を選ぶ→ 設定

2 予約 で「6:oF」を選ぶ→ 設定

● 「ピー」と鳴り、設定完了

再度設定したいとき

設定時と同じ操作をする

● 2 で「6:on」を選ぶ

のりづけしたい

■のりづけできる洗濯物　1.5kg 以下

■使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系）

● 故障の原因になるため、上記以外は使わないでください。

のりの量は、容器に表示されている分量を目安にしてください。

1 水栓を開き、電源 切/入 電源を入れる

2 洗乾切替 「洗い～脱水」に切り替える ➡P16

3 のりを１Ｌ程度の水でうすめ、ドラムに入れる

4 洗濯物を入れ、ドアを閉める

5 コース 「標準」を選ぶ

6 洗い「6分」・すすぎ「0回」・脱水「1分」に設定する　お好み設定 ➡P36

7 スタート 一時停止 スタートする

8 洗濯終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

お願い

● のりづけした洗濯物は、本機で乾燥しないでください。（ドラムの汚れや故障の原因）

のりづけ後はドラムを洗ってください
のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出した後、ドアを閉め、電源 切/入 電源を入れる

2 洗乾切替 「洗い～脱水」に切り替える ➡P16

3 コース 「ふとん・毛布」を選ぶ

4 洗い「7分」・すすぎ「0回」・脱水「1分」に設定する

5 スタート 一時停止 スタートする

● 運転終了後、水栓を閉じてください。

凍結のおそれがある

脱水運転終了後も、給水ホースやドラム内には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

凍結防止方法 その1

凍結防止(残水排水)設定をする

脱水運転が終了して9分後、残水を自動で排水します。
設定すると運転終了から10分間「Ud」を表示します。
ドアが開いていると作動しません。

1 電源「入」の状態で、設定番号を選ぶ
[設 定] → [予 約] で「7」を選ぶ→ [設 定]

2 [予 約] で「7:on」を選ぶ→ [設 定]
- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除 設定時と同じ操作をする
- **2** で「7:oF」を選ぶ

凍結防止方法 その2

給水ホース・ドラム内の水を抜く

1 水栓を閉じる

2 [電源 切/入] 電源を入れる

3 [洗乾切替] 「洗い～脱水」に切り替える

4 [コース] 「槽洗浄」を選ぶ

5 [スタート 一時停止] スタートし、
約10秒後に [電源 切/入] 電源を切る
- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

6 給水ホースの水栓側をはずし、
給水ホース内の残水をバケツなどで受ける

7 [電源 切/入] 電源を入れる

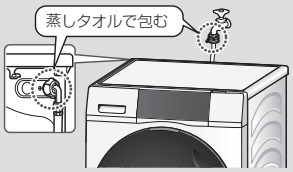
8 [洗乾切替] 「洗い～脱水」に切り替え、
[コース] 「標準」を選ぶ

9 脱水「1分」に設定する

10 [スタート 一時停止] スタートする
- ドラム内の水を排水するためです。

凍結したときは…

1 接続部および給水ホースを熱い蒸しタオルで包む



2 水栓を閉じ、給水ホースをはずし、お湯(50℃未満)につける

3 約2Lのお湯(50℃未満)をドラムに入れ、約10分間放置する

4 給水ホースをつないで水栓を開き、下記内容を確認する
- 手でドラムが回せるか
- 運転して給水・排水するか

こんなとき（つづき）

黒ずみ、黄ばみ、異臭をなくしたい

タオル・肌着などは数カ月使うと、洗濯していても徐々に皮脂汚れが蓄積し、それを洗濯や乾燥をすると黒ずみ、臭いが発生する場合があります。

黒ずみ、異臭は…

衣類の汚れが多いと…
「標準」「スピード」コースでは十分に汚れが落ちずに、それが原因で黒ずみ、臭いが発生する場合があります。

洗剤が少なすぎると…
一度落ちた汚れが再付着し、黒ずみ、臭いの原因になります。

柔軟剤を入れすぎると…
衣類に柔軟剤が多く残り、黒ずみ、臭いの原因になります。

定期的に「お湯洗い（水温「40℃」）で洗濯すると、汚れの蓄積を予防することができます。

黒ずみ、黄ばみ、異臭をなくすには…

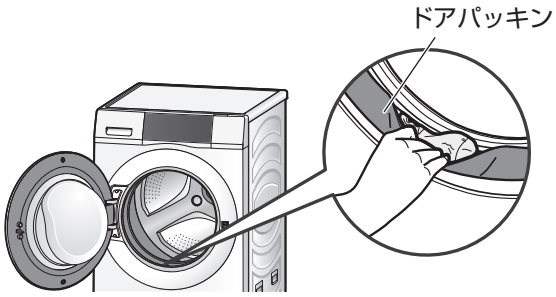
1. バケツなどに約50℃のお湯（5L）を用意する
   - やけどに注意してください。
2. 1に洗剤付属のスプーン1/2杯の洗剤を入れてよく溶かす
3. 洗濯物を入れ、約1時間つけおきする
4. 手でもみ洗いをした後、「標準」コースで洗濯する
   - 洗い時間は長めに設定してください。

それでも落ちない場合は

衣類用漂白剤をご使用ください。
白物には塩素系漂白剤、色柄物には酸素系漂白剤をご使用ください。
なお、ご使用方法は、漂白剤の説明書に従ってください。

運転後、小物衣類が見当たらない

ドアパッキンの下を確認してください。



運転途中に運転内容を変更したい

スタート 一時停止 **一時停止して変更する**

- 「洗い」「すすぎ」「脱水」：洗い運転中に変更できます。
- 「脱水」：洗い～すすぎ運転中に変更できます。
- 「乾燥」：「洗濯▶乾燥」の洗い～すすぎ運転中に変更できます。
- コースにより変更を受け付けない行程があります。

お好み設定 ➡P36

その他の変更は電源を切り、再度「入」にしてから設定し直してください。

洗濯物が破れてしまった

以下のような原因が考えられます。

- ドアで洗濯物をはさんだ状態で運転をしてしまった。 ➡P11
- ヘアピンなどの異物と一緒に運転してしまった。 ➡P11
- 生地が傷んだものやほころびがある状態で運転をしてしまった。
- 傷みやすい衣類を洗濯ネットに入れずに洗濯をしてしまった ➡P13

設定内容一覧

乾燥レベルの調節や終了ブザーのON/OFFなど、いろいろな機能の設定を変更できます。設定変更した内容は、電源を切っても記憶されます。

設定項目を決める（左側１ケタ）

電源 切/入 → 設定 → 予約 → 設定

設定内容を変更する（右側２ケタ）
（太字は購入時の設定）

予約 → 設定 **ブザーが鳴り、設定完了**

1	カビケア槽自動おそうじ ➡P18	1:on カビケア槽自動おそうじをする **1:oF カビケア槽自動おそうじをしない**
2	やわらか仕上げ ➡P17	**2:on やわらか仕上げをする** 2:oF やわらか仕上げをしない
3	脱水の立ち上がり調節 ➡P40	3: 0 脱水立ち上がり時の音や振動を抑える **3: 1 標準** 3: 2 脱水の立ち上がりをスムーズにする
4	乾燥のレベル調節 ➡P14	4:-2 乾燥レベル ゆるめ 4:-1 **4: 0 乾燥レベル 標準** 4: 1 4: 2 4: 3 乾燥レベル しっかり
5	槽洗浄お知らせサイン ➡P18	**5:on お知らせする** 5:oF お知らせしない
6	終了ブザー ➡P40	**6:on 終了ブザーを鳴らす** 6:oF 終了ブザーを鳴らさない
7	凍結防止 ➡P41	7:on 凍結防止設定をする **7:oF 凍結防止設定をしない**

お知らせ
- 設定が完了すると、自動的に設定モードから通常モードに戻ります。

お手入れ

乾燥後毎回　洗濯運転のみの場合は週1回　ULを表示したら

排水フィルター

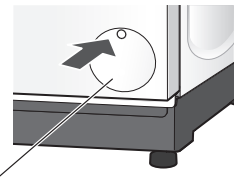
ご注意
- **次の場合は排水フィルターをはずさないでください。（多量の水が出るおそれ）**
  - ・ドラム内に水が残っている場合
  - ・「E11」「E12」を表示した場合

故障かな？と思ったら「排水フィルターを引き出すと水が出る」➡P54

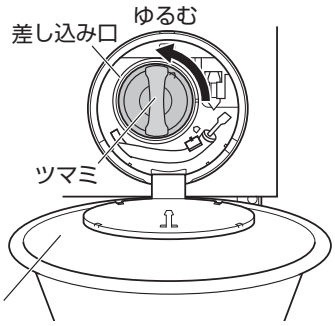
お願い
- お手入れの際に、排水フィルターのゴムパッキンをはずさないでください。
- 定期的にお手入れしてください。（長期間放置すると排水フィルターが目詰まりし、水もれの原因）
- 乾燥中に出たほこりを排水フィルターに集める構造になっています。乾燥後は必ずお手入れしてください。
- 排水ホースが10cm以上持ち上がっていると、排水フィルターをはずしたときに水が出るおそれがあります。排水ホースの持ち上がりがないか確認してください。
- 市販のネットなどを排水フィルターにかぶせて使用しないでください。（水もれの原因）

準備　脱水「1分」を設定し、スタート（一時停止）スタートする　お好み設定 ➡P36

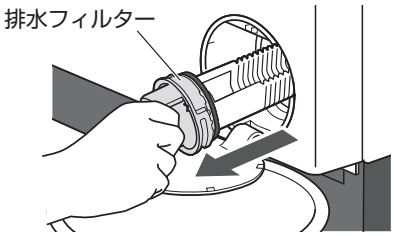
1 脱水運転終了後、電源（切/入）電源を切り、排水フィルターカバーを押して開ける



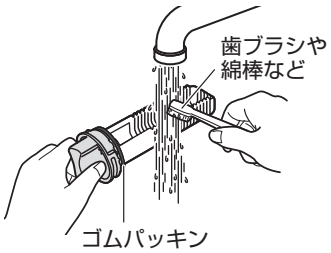
2 排水を受ける容器を置き、差し込み口の前にタオルなどを敷いてから、ツマミを左（反時計回り）に少しずつ回す



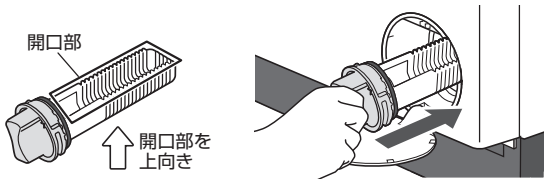
3 水が出ないことを確認して引き出す
- 衣類を入れたまま長時間放置した場合は水が出ることがありますので特にご注意ください。



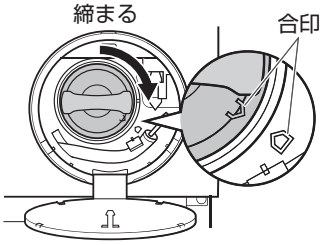
4 排水フィルターのゴミを取り除き水洗いする
- ゴムパッキンに糸くずが付着していれば取り除いてください。
- 本体側にも糸くずやゴミが無いか確認してください。



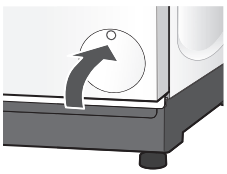
5 排水フィルターの開口部を上に向けて差し込む

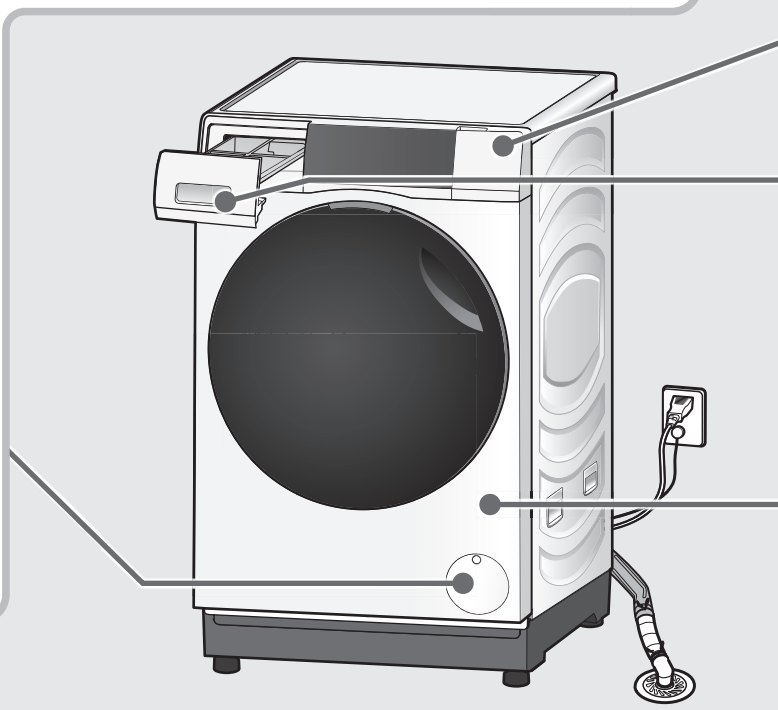


6 ツマミを右（時計回り）に回して、本体と排水フィルターの合印が合うようにしっかりと締める
- しっかり締まっていないと「UH」と表示され運転できません。



7 排水フィルターカバーを閉める



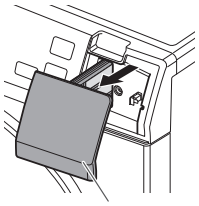


週1回程度　FLを表示したら

乾燥フィルター

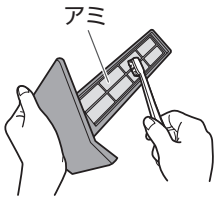
乾燥中はお手入れをしないでください。運転が止まります。

1 乾燥フィルターを手前に引き抜く

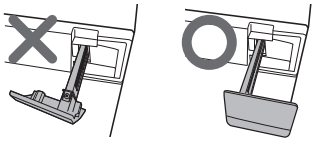


2 アミを破らないようにほこりを取り除く

- アミに粉状のほこりが付着して取れない場合は、台所洗剤を付けて水洗いし、よく乾かしてください。



3 方向を確認して取り付ける



お願い

- 乾燥フィルターは必ず取り付けてください。ほこりなどが本体に入り、故障する原因になります。
- 運転中は乾燥フィルターをはずさないでください。
- お手入れ時に水洗いなどで乾燥フィルターがぬれた場合は、乾かしてから取り付けてください。
- バスタオルなど綿素材を多く含む洗濯物を乾燥すると、乾燥フィルターにほこりが多く付着し乾燥時間が長くなります。あらかじめ乾燥運転前に乾燥フィルターのお手入れをしてください。

お知らせ

- 乾燥フィルターのお手入れをしないと、洗濯物に糸くずが付着したり、乾きが悪くなったりします。
- 乾燥フィルターは消耗部品です。破れたときはお買い上げの販売店にご相談のうえ、お買い求めください。

別売部品 ➡P58

汚れたら

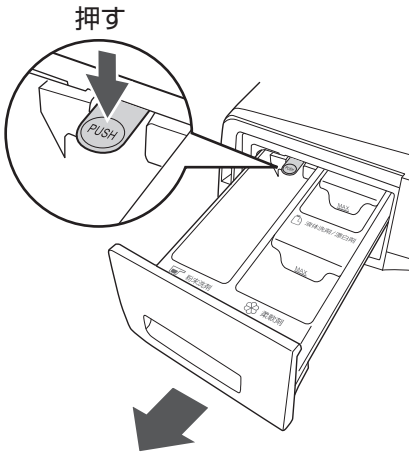
洗剤容器

1 洗剤容器を手前に止まるまで引き出す

2 「PUSH」を押しながら引き出す

3 水洗いし、やわらかい布で水分を拭き取る

4 洗剤容器を本体に合わせて水平にはめこむ



お願い

- 運転中にお手入れをしないでください。

お知らせ

- 「洗剤容器」をはずしたまま、運転をしないでください。(水もれの原因)

汚れたら

本　体

プラスチック部分やフレームに、洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いたら…

すぐに水を含ませたやわらかい布で拭く

（印字のはがれ、金属の腐食、特に液体濃縮洗剤はプラスチック部品を傷めるおそれ）

ご注意

- アルコール・住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。
- ドア（ガラス面）に薬品やガラスクリーナーなどを使わないでください。周辺部品のさびや破損の原因になります。

お手入れ（つづき）

給水時間が長くなったら　E11を表示したら　給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

1 水栓を閉じる

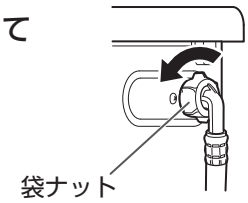
2 電源 切/入 電源を入れる

3 洗乾切替「洗い～脱水」に切り替え、
コース「槽洗浄」を選ぶ

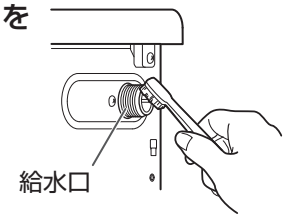
4 スタート 一時停止 スタートし、
約10秒後に 電源 切/入 電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

5 袋ナットをゆるめてはずす



6 歯ブラシなどでゴミを取り除く



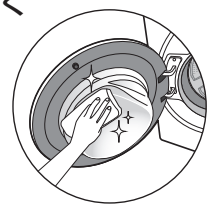
7 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける
（傾いて取り付けると水もれの原因）

汚れたら　ドア内側（ガラス面）

水滴、糸くず、汚れが付いたら…

水を含ませたやわらかい布で拭く

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水をつけて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。

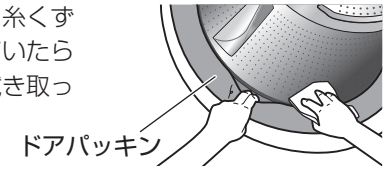


汚れたら　ドアパッキン

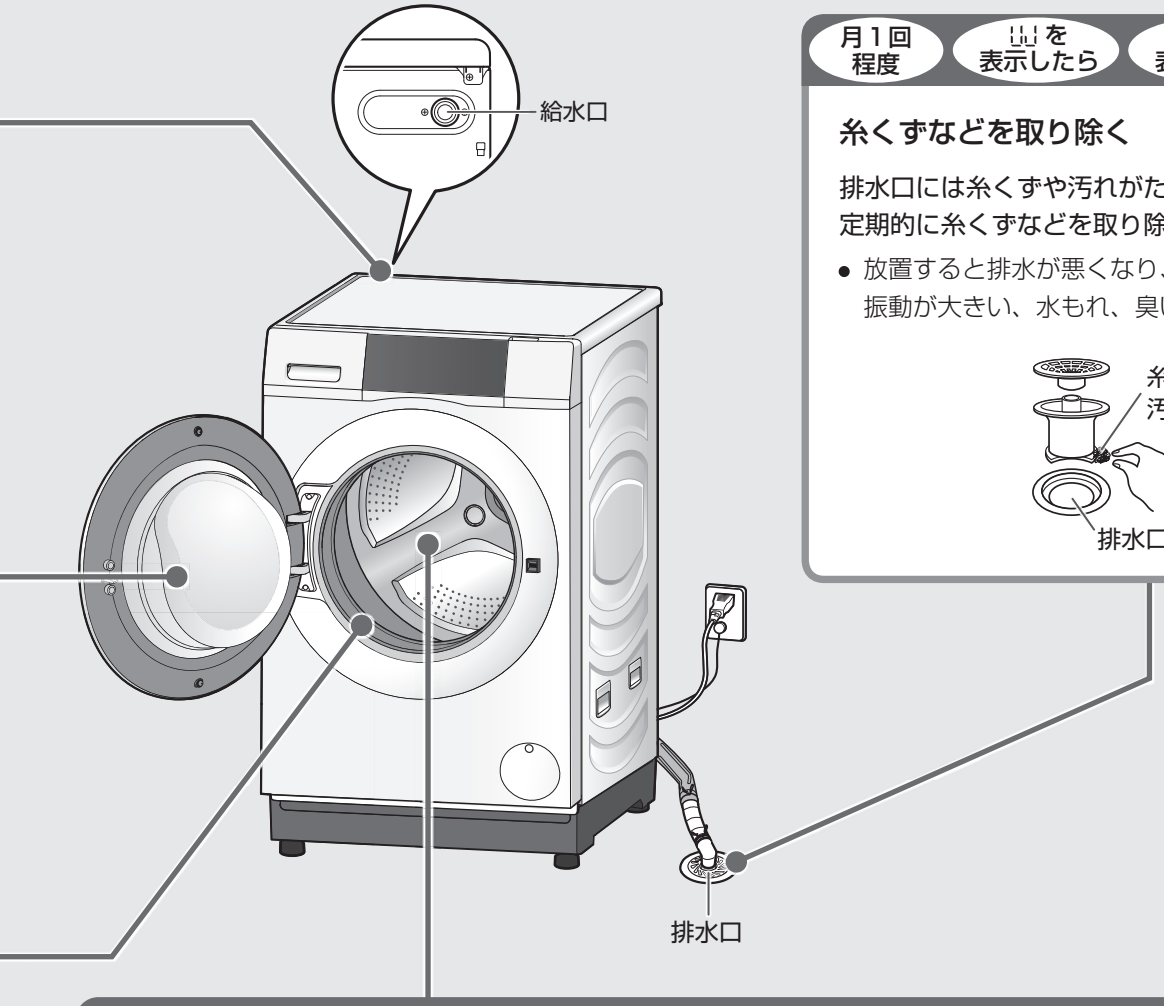
糸くずや水滴・汚れはやわらかい布で拭き取る

糸くずなどがたまると水もれや臭いの原因になります。

- ドアパッキンの下に糸くずなどの異物が付いていたら取り除き、水滴は拭き取ってください。



- アルコール・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。



月1回程度　UW を表示したら　E12 を表示したら

排水口

糸くずなどを取り除く

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、
定期的に糸くずなどを取り除いてください。

- 放置すると排水が悪くなり、洗濯時間が長い、音や振動が大きい、水もれ、臭いの原因になります。

ドラム

汚れ・臭い

■ 汚れ・臭い予防に…

毎回の洗濯時に自動で　「カビケア槽自動おそうじ」機能 ➡P18 を使用して槽の汚れを洗い流す

週1回　「槽乾燥」コース ➡P49 を運転して、ドラム内の水分を取り除く

「槽洗浄」ランプが点滅したら　「槽洗浄(3時間)」コース ➡P48 でお手入れする

■ 汚れ・臭いが発生したら…

汚れ・臭いが発生したら　「槽洗浄(12時間)」コース ➡P48 でお手入れする

- 汚れ・臭いが発生した場合は「槽洗浄」コースでお手入れしてしてください。

さ　び

■ さびを防ぐために

- 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。
- 水を入れたまま長時間放置しないでください。

■ さびが付いたら…

やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーを付けてさびを拭き取る

- ドラムを傷めるため、金属たわしなどは使わないでください。

お手入れ（つづき）

ドラム（つづき）

コース	所要時間（約）	こんなときに	使用するクリーナー
槽洗浄	3時間	・「槽洗浄」ランプが点滅したら ・汚れや臭いを予防したいとき	市販の酸素系洗濯槽クリーナー（ドラム用） ● 発泡表記の有る洗濯槽クリーナーは使用しないでください（故障の原因）
	12時間	・ドラムから臭いが発生したら ・茶色い汚れが洗濯物に付いたら	洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-2） 別売 ➡P58 ● 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。

● 運転内容の変更はできません。　●「予約」は設定できません。

洗濯 槽洗浄コース

準備
- 換気を十分にしてください。
- 排水フィルターのゴミを取り除いてください。
- ゴム手袋などをして肌を保護してください。

1 水栓を開き、電源 切/入 電源を入れる
- 洗濯物は入れないでください。

2 洗乾切替「洗い～脱水」に切り替える ➡P16

3 コース「槽洗浄」を選び、「3時間」または「12時間」を選ぶ

4 スタート 一時停止 スタートする

5 「oPEn」と表示し、ドアロックが解除されたら、ドアを開ける

6 洗濯槽クリーナーをドラムに直接入れ、ドアを閉める
- クリーナーが本体に付着したら、すぐに拭き取ってください。

クリーナーの種類	使用量
市販の酸素系洗濯槽クリーナー（ドラム用）	容器に記載の使用量をご確認ください。
洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-2）	1.5L（全量） 容器に記載の使用量をご確認ください。

7 スタート 一時停止 スタートする
- 数分間のかくはん後、約2時間または11時間つけおきをします。その後、洗い・すすぎ・脱水をします。

ブザーが鳴ったら、運転終了
- 水栓を閉じてください。
- 浮き出た洗剤カスを拭き取ってください。
- 排水フィルターを掃除してください。

お願い
- 洗浄液を入れたまま24時間以上放置しないでください。（故障の原因）
- 市販の塩素系洗濯槽クリーナー・衣類用塩素系漂白剤は使わないでください。（故障の原因）

ドラム（つづき）

コース	所要時間（約）	こんなときに
槽乾燥	1時間	・臭いを予防したいとき [目安]週1回程度

- 運転内容の変更はできません。
- 「予約」は設定できません。

乾燥 槽乾燥コース

1 水栓を開き、電源 切/入 電源を入れる

- 洗濯物は入れないでください。

2 洗乾切替「乾燥」に切り替える ➡P16

3 コース「槽乾燥」を選ぶ

4 スタート 一時停止 スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

故障かな？と思ったら

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

	状　態	原　因 ／ 調べるところ
運転動作	運転しない	● 電源プラグは、コンセントにしっかり差し込まれていますか。 ● 電源が入っていますか。 ● 「スタート/一時停止」を押しましたか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭の電源ヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ● 予約中ではないですか。
	水量が少ない（水位が低い）	● ドラム式洗濯機は少ない水で洗濯できるのが特長です。異常ではありません。
	洗濯量に対して 洗剤量の表示がおかしい 同じ洗濯量なのに 洗剤量が違うことがある	● 洗剤量は洗濯量で決まります。 化繊など軽いものが多いときは洗剤量が少なく、洗濯物が最初からぬれているときは洗剤量が多く表示される場合がありますが、故障ではありません。
	電源を入れただけで、 運転が始まった	● 運転途中で停電や電源プラグが抜けたときは運転内容を記憶しています。 ▶ 停電したときは復帰すると続きからスタートします。 ▶ 電源プラグが抜けたときは電源プラグを差すと、続きからスタートします。
	スタートしても給水しない	● スタート直後は、給水を止めています。 ▶ 洗剤容器に入れた洗剤が確実に投入されるようにするためです。
	途中で給水する	● 水位が下がると、自動的に水を補給します。 ● 洗いはじめは給水しながら洗濯します。 ● すすぎ後の脱水時にドアやドアパッキンに残った洗剤泡を流します。 ● 乾燥運転開始時と乾燥運転中に内蔵の「乾燥用自動おそうじフィルター」を自動洗浄します。洗濯物がぬれることはありません。
	一時停止しても ドアが開かない	● 電源「入」の状態で表示を確認してください。 UL を表示 … チャイルドロックが設定されています。 ▶ チャイルドロックを解除してください。 ➡P27 Lo と残時間を交互に表示 ・ドラムが回転しているとき ・給水中 ・ドラム内の水位が高いとき ▶ 電源を入れ直し、排水してください。 H を表示 ・ドラム内の温度が高いとき ▶ 温度が下がるとロックが解除されます。
	操作ができない	● チャイルドロックを設定していませんか。 チャイルドロック設定中は、電源の「入」「切」、チャイルドロックの解除以外の操作ができなくなります。 ▶ チャイルドロックを解除してください。 ➡P27 以上を調べても操作できない場合は、電源プラグを抜き差しして再度操作してください。

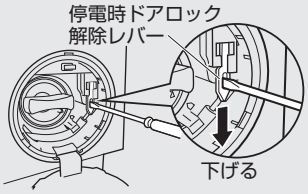
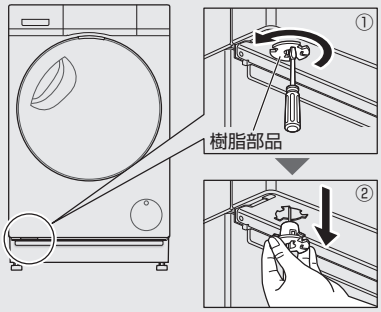
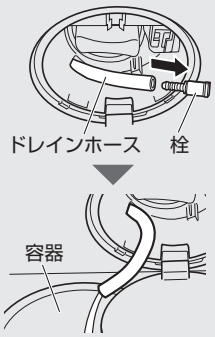
	状　態	原　因／調べるところ
脱水	脱水が終わらない	● 厚手のものやかさばるものを１枚だけで脱水したり、洗濯ネットに入れた洗濯物だけを脱水したりすると、片寄りやすいため、振動が大きくなり脱水できなくなることがあります。 ▶ぬれたバスタオルなど厚手の衣類を2～3枚追加してください。 運転中にドアを開けたい ➡P27
脱水	脱水が弱く感じる	●「脱水」のみ追加して運転をしてください。次回の洗濯時は脱水時間を長くするか、シワが気にならない衣類の場合は、「脱水回転数」を「1200回転」に設定してください。
乾燥	乾燥後、 衣類のシワ付きが多い	● 洗濯物の量が多くありませんか。 ● 洗濯ネットに入れたまま乾燥していませんか。 ●「乾燥」のみ運転時、衣類をほぐし、シワを伸ばして入れましたか。 ● 運転終了後、洗濯物を取り出さずに放置していませんか。 ● 乾燥シワを少なくするには ➡P15
乾燥	乾きが悪い 乾きムラがある 乾燥時間が長い	● 正しく据え付けられていますか。 ・排水ホースが途中で高くなっていたり、先端がふさがれたりしていませんか。 ➡据付説明書 ・排水口に糸くずなどがたまっていませんか。 ・換気の不十分な場所や閉めきった狭い場所に設置していませんか。 ● 乾燥フィルターを掃除していますか。 ➡P45 ● 洗濯物を入れすぎていませんか。 ▶ 各コースに応じた容量以下にしてください。 ➡P22～23 ●「乾燥」のみ運転時、衣類をほぐして入れましたか。 ●「乾燥」のみ運転時、［手絞りの洗濯物］を入れていませんか。 ▶「脱水▶乾燥」運転をしてください。 ➡P31 ● 乾きやすいものと乾きにくいものが混ざっていませんか。 ●「洗濯」運転では、シワ付きを防ぐため脱水が弱めに設定されています。乾きをよくするには「脱水▶乾燥」運転をしてください。 ➡P31 ● 水栓を開いていますか。 ▶ 水で冷却除湿しているため、水栓が閉じていると乾燥ができず、また、ドラム内の温度を下げることもできません。 ● 乾燥を繰り返していませんか。2 回目以降の運転時間が長くなることがあります。 ● 洗濯ネットに衣類を入れていませんか。 ● 途中でドアを何度も開けたり、開けたままにしていませんか。 ▶ ドアの開閉は最小限にしてください。
乾燥	湿り気が残る	● 次の場合は、湿り気が残ることがあります。 ・えりもと・そで・ポケットなどの厚いところ ・生乾きの洗濯物と一緒にぬれた衣類を入れたとき ・洗濯物の量が少ないとき（約 500g 以下） ・ジーンズなど厚手のものを普通の衣類と一緒に乾燥したとき （厚手のものの乾きが不十分になることがあります。） ・下着などの小物をバスタオルなどかさばる衣類と一緒に乾燥したとき ・綿素材の衣類を多く入れて乾燥したとき 処置 ・「乾燥」で時間を設定し、仕上げ乾燥をしてください。 ➡P14
乾燥	「End」を表示しているのに ドラムが回転している	● シワ付き防止のため、乾燥運転終了後に「やわらか仕上げ」をします（最長2時間）。乾燥運転は終了していますので「スタート / 一時停止」を押して、衣類を取り出してください。

故障かな？と思ったら（つづき）

	状　態	原　因 ／ 調べるところ
乾燥	室温が上がる 床・壁などがぬれる（結露）	● 窓などを開けて、換気を十分にしていますか。
	本体上部が熱い	● 本体の上部・前面・側面は、運転中や運転後しばらくは部品の放熱作用で熱くなることがあります。
	乾燥運転中に本体が揺れる	● 洗濯量が多かったり、脱水が不十分ではありませんか。 ● 洗濯物をほぐして入れないと、洗濯物が片寄ったり、からみやすくなります。
	乾燥後、 ドアやドアパッキンに 水滴が付く	● お好みで乾燥時間を設定した場合、運転条件によっては運転終了時にドアやドアパッキンに水滴が付くことがありますが異常ではありません。水滴を拭き取ってください。
音	洗い / すすぎ時に音がする 「コンコン」	● ドラムが反転するときの音です。
	「カチカチ」	● 洗濯物のボタンやファスナーなどがドラムやドアに当たる音です。
	脱水時に音がする 「チリチリ」「パタパタ」	● 電源コードやアース線・給水ホースが製品に接触していませんか。
	「バタバタ」「ガタガタ」	● 衣類の片寄りがある場合に聞こえます。異常ではありません。 ➡P40
	「チリチリ」「カチャカチャ」 「キュキュ」	● 脱水時の振動音です。異常ではありません。
	「ポコポコ」	● 内部給排水ホースにたまった水と空気が混ざったときに発生します。 異常ではありません。
	脱水時に異常音がする	● 調整足がゆるんでいませんか。わずかなガタつきでも異常音の原因になります。 ➡据付説明書 ● 輸送金具を取りはずしましたか。 ➡据付説明書
	乾燥時や乾燥運転を 一時停止したときに音がする 「キーン」「ゴー」	● ブロワモーターの動作音です。異常ではありません。
	給水が止まるたびに音がする 「コンコン」「ゴン」 （ウォーターハンマー現象）	● 給水が止まるとき、水道管内の圧力が急激に変化することにより音が発生します。本体の故障ではありません。水栓の開き具合を調節すると音を抑えることができる場合があります。それでも直らない場合は、水道専門業者にご相談ください。
	運転中にときどき音がする 「ペコペコ」	● 乾燥用自動おそうじフィルターを自動洗浄している音です。異常ではありません。
	電源が入っていないのに 音がする 「カチッ」	● 脱水運転終了後も排水経路内などに水が少し残っています。電源が切れた後にその水を排水している音です。異常ではありません。

状態		原因／調べるところ
時間	洗濯時間が長い	● 所要時間は、給水量毎分12Lで計算しています。12L以下であれば、長くなります。 ● 脱水中のアンバランス修正により、時間が長くなることがあります。 ● 排水状態が悪くなっていませんか。 ● 洗剤の入れすぎで泡が大量に発生すると、すすぎ行程が追加されたり脱水時間が長くなったりすることがあります。 ● 水温を設定していませんか。洗濯水を設定水温まで加熱するので運転時間が長くなります。
	乾燥中に残時間表示が変わらない	● 残時間表示が変わらないときは、残り時間を見直しています。乾燥やクールダウンの時間が布量・布質、室温により延びることがあるためです。
	運転中に残時間表示が増えたり減ったりする	● 残時間表示は目安時間の表示です。洗濯物の種類や片寄りなどにより見直しをしながら表示しますので、運転途中に増減することがあります。 ● 洗濯物の片寄りや綿の洗濯物が多かった場合など、脱水が弱くなったときは、乾燥中に残時間が急に増えることがあります。
臭い	異臭がする	● 購入初期は機器（ゴムや金属）の臭いがすることがあり熱によって臭いが強くなることがありますがご使用とともに臭いは少なくなります。 ● ドアパッキンの裏側に糸くずや汚れなどがたまると、臭いの原因になります。 ● ドラムに付着している汚れなどで臭いが発生する場合があります。 処置 • 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースでお手入れしてください。➡P48 ● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。 排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体･洗濯物に臭いが付くことがあります。 処置 • 定期的に排水口を掃除してください。➡P47 • 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ● タオル・肌着などは数カ月使うと、洗濯していても徐々に皮脂汚れが蓄積し、それを洗濯や乾燥をすると臭いが発生する場合があります。➡P42
振動	振動が大きい	● 洗濯物の状態によって、脱水の立ち上がり時に一時的に振動や音が大きくなることがありますが異常ではありません。 気になるときは➡P40 ● 輸送金具が付いたまま運転していませんか。 付いたまま運転すると異常振動や故障の原因になります。 ➡据付説明書 ● 本体がガタついていませんか。 水平に設置していないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因になります。 ガタつきがないよう調整足で高さを調整してください。 ➡据付説明書 ● 脱水回転数を 1200 回転に設定していませんか。 ● 洗濯物の片寄りが起こると、振動が大きくなり、運転が止まる場合があります。 ➡P11 ▶ 厚手のものや、かさばるものは、１枚だけで入れないでください。（ジーンズ・バスローブ・木綿の厚手のトレーナー・ウールのセーターなど） ▶ バランスをとりやすくするため、ぬれたバスタオルなど、厚手の衣類を２～３枚追加してください。 ● 洗濯ネットを使用していませんか。 ▶ バランスを取るために洗濯ネットに入れた衣類の量以上のぬれた衣類を追加してください。または、ネットから取り出してください。➡P13
その他	据え付け時や初めて使用するとき 排水ホース接続口から水が出る	● 工場での検査時の残水で、故障や不良ではありません。

故障かな？と思ったら（つづき）

状態		原因／調べるところ
その他	排水フィルターに糸くずがたまらない	● ドラム式洗濯機はたたき洗いのため、糸くずの発生が少ないのが特長です。異常ではありません。
	停電時にドアが開かない	● 運転中に停電した場合、ドアがロックされたままになります。 処置 **AQW-D8R-L（ドア左開き）の場合** • 停電時ドアロック解除レバーをドライバーなどで下に引いた状態で、ドアを開けてください。 レバーを下げている間、ドアロックが解除されます。  **AQW-D8R-R（ドア右開き）の場合** ①本体底面の停電時ドアロック解除ひもの先端にある樹脂部品を、ドライバーなどで反時計回りに回す ②樹脂部品を下に引っ張った状態で、ドアを開ける 樹脂部品を引っ張っている間、ドアロックが解除されます。 ・樹脂部品には、ドアロックを解除するためのひもが付いています。 ・ドアを開けた後は、上記①と逆の手順で樹脂部品を取り付けてください。 
	泡が多く発生する（ドアやパッキンに泡が残っている）	● 洗剤の種類や量、水温などにより泡が多く発生し、ドアやパッキンに泡が残る場合がありますが、異常ではありません。 洗剤を少なめにする、すすぎの回数を増やす、注水すすぎを設定するなどしてください。
	排水フィルターの目詰まりなどで排水ができず、排水フィルターを引き出すと水が出る	● ドラム内や排水経路に水があると、排水フィルターを引き出した際に水が出てきます。特に「E 12」を表示しているときは多量の水が出ますので、下の手順でドレインホースから水を排出してください。 ※通常のお手入れではドレインホースを使う必要はありません。 処置 ①水を受ける容器を準備する ②ドレインホースの先端から栓を抜き取る ③ドレインホースからの排水を容器で受ける ・容器がいっぱいになる前に、一旦栓を戻してから容器内の水を捨ててください。ドレインホースから水が出なくなるまで繰り返してください。 ④栓を取り付け、ドレインホースを元の位置に戻す  ● ドレインホースから水を抜いたあと、以下の確認をしてから、脱水運転を行ってください。 • 延長用排水ホースは 1.5 m以下にしてください。 • 途中で 10cm以上立ち上げないでください。 • 排水ホースがよじれたり、つぶれたりしないようにしてください。 • 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端をふさがないようにしてください • 排水口の糸くずなどを取り除いてください。

こんな表示がでたら

表示／状態	調べるところ／処置	
E11 給水できません	● 水栓を開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。 ➡P46 ● 凍結していませんか。 ➡P41 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていませんか。 ➡P6	一時停止後 異常原因を取り除き スタートする
E12 排水できません	● 延長用排水ホースは1.5m以下にしていますか。 ● 途中で10cm以上立ち上がっていませんか。 ➡据付説明書 ● 排水ホースがよじれたり、つぶれたりしていませんか。 ● 凍結していませんか。 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。 ➡据付説明書 ● 排水口に糸くずなどが詰まっていませんか。 ➡P47	一時停止後 異常原因を取り除き スタートする
	● 排水フィルターが詰まっていませんか。	**排水フィルターを引き出す前にドレインホースから水を抜いてください。** ➡P54
E41 ドアロックできません	● ドアはしっかり閉まっていますか。 ● ドアロック部分に洗濯物などがはさまっていませんか。	一時停止後 異常原因を取り除き スタートする

E41 表示で調べても直らない場合は、ドアロック装置の故障のおそれがあります。
電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

U3 脱水できません	● 洗濯ネットを使用していませんか。 ▶ バランスを取るために洗濯ネットに入れた衣類の量以上のぬれた衣類を追加してください。または、ネットから取り出してください。 ➡P13 ● 厚手のもの、かさばるもの1枚だけで脱水していませんか。 ジーンズ・バスローブ・木綿の厚手のトレーナー・ウールのセーターなど ● バスタオルなどの少量(数枚)衣類を脱水していませんか。 ▶ バランスを取るためにぬれた衣類を2～3枚追加してください。 ➡P11 ● 衣類がからまっていませんか。 ▶ 洗濯物はドラム内に均一に広げて入れ直してください。 ●「ふとん･毛布」コースで洗濯物が渦巻き状になっていませんか。 ▶ 洗濯物をほぐしてください。 ●「脱水の立ち上がり調節」で音や振動を抑える設定にしていませんか。 ➡P40	一時停止後 衣類の状態を点検し スタートする
	● 本体がガタついたり、傾いた床に設置していませんか。 ➡据付説明書 ● 輸送金具を取りはずしましたか。 ➡据付説明書 ● 排水ホース・排水口を確認してください。(「E12」の内容を確認してください。)	
LoC ドアが開きません	水位が高い ● 洗いやすすぎ中に一時停止し、ドアを開けようとしていませんか。 水位が高いと開けられません。	続けて運転する場合 スタート 一時停止 を押す 電源を入れ直し排水する

こんな表示がでたら（つづき）

表示／状態	調べるところ／処置	
LoC と「残時間」を交互に表示 ドアが開きません	● ドラム回転中や給水中に一時停止し、ドアを開けようとすると「LoC」と「残時間」を交互に表示します。	「LoC」が消灯したらロックが解除されます
End と 🔒 を表示 ドアが開きません	● シワ付きを防ぐために「やわらか仕上げ」をしています。➡P17 乾燥運転は終了しています。	スタート 一時停止 を押す
H ドアが開きません	温度が高い ● 乾燥中に一時停止し、ドアを開けようとしていませんか。温度が高いと開けられません。	温度が下がるとロックが解除されます
UL チャイルドロック中	● チャイルドロックを設定していませんか。 チャイルドロック設定中に操作をすると「UL」を表示し操作を受け付けません。	チャイルドロックを解除する ➡P27
Cd ドアが開きません	● クールダウンに時間がかかっています。 （洗濯物の質・量・組み合わせ、室温によって変わります。）	温度が下がるとロックが解除されます
Ud 運転後表示します	● 凍結防止（残水排水）を設定していませんか。➡P41	
U8 乾燥容量オーバー	● 洗濯物を入れすぎていませんか。 ● ぬれた洗濯物を脱水しないまま乾燥運転を始めませんでしたか。 「U8」を表示したまま運転を継続しますが、湿り気が残ったり乾きムラができたりする場合があります。	一時停止後、洗濯物を減らす。電源を入れ直し、再度運転する
UA3 乾燥運転できません	● ドラム内に水が残っていませんか。 ● ぬれた洗濯物を脱水しないまま乾燥運転を始めませんでしたか。 ● 排水ホースが途中で高くなっていませんか。➡据付説明書 ● 排水口に糸くずなどが詰まっていませんか。➡P47 ● 排水フィルターが詰まっていませんか。➡P44	電源を入れ直し 脱水してから 乾燥する
UH 排水フィルター抜け	● 排水フィルターが正しく取り付けられていますか。➡P44	排水フィルターのツマミを時計回りに回し、合印を合わせる
UC 乾燥フィルター抜け	● 乾燥フィルターが正しく取り付けられていますか。	乾燥フィルターを取り付ける
UJ 排水フィルターの詰まり	● 排水フィルターが詰まっていませんか。➡P44 ● 排水口に糸くずなどが詰まっていませんか。➡P47	電源を切り、ドラム内の水を排水してから排水フィルターをお手入れする ➡P44

表示／状態	調べるところ／処置
FC 乾燥フィルター点検	● 乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 「洗濯▶乾燥」「乾燥」「脱水▶乾燥」のいずれかを7回運転するたびに表示します。（ほこりが少なくても表示する場合があります。） ▶ 電源を切り乾燥フィルターのお手入れをする ➡P45
その他の表示 E8 EC Ed EF など	制御部品の点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

➡P55～57 以外の表示がでた場合は、制御部品の点検や修理が必要です。
電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

修理を依頼する前に　初期化をお試しください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。次の手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。

初期化の方法

1. 電源 切/入　電源を入れる
2. 予約　約5秒間押し続ける
   • 「ピー」と鳴り、初期化が完了
3. 電源 切/入　電源を切る

➡ **もう一度電源を入れて、動作を確認してください。**

なお、異常があるときは、内部を触らずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店、または当社修理相談窓口 ➡P61にご連絡ください。

お願い
● 故障などで、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
洗濯物は手洗いなどをしてください。

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

希望小売価格は 2024 年8月現在

部品名	部品コード・品番	希望小売価格
排水フィルター	0020813048	880 円（税込）
乾燥フィルター	0020816252	2,420 円（税込）
洗濯槽クリーナー	SWCLEAN-2 0530068324	2,310 円（税込）
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ 1.34m	S114755	1,870 円（税込）
ホースバンド（排水ホース用）	301 2 3341 19900	220 円（税込）
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き ※水栓形状によっては、取り付けできないものがあります。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。	CB-J6 301 0 3470 25000	2,640 円（税込）
壁ピタ水栓 水もれ防止機能付き ※その他、分岐水栓を数種準備しています。	CB-L6 301 2 3450 00100	7,150 円（税込）
給水延長ホース	【1m】301 0 3275 24900 【2m】301 0 3275 25000 【3m】301 0 3275 25100	1,870 円（税込） 2,420 円（税込） 2,860 円（税込）
L型給水ホース	SWHOSE-L1 301 0 3275 29800	3,080 円（税込）
防振ゴムセット（4 個入り） 床への振動や騒音を軽減する 幅 70 ×奥行 70 ×高さ 10mm	0530069349	2,640 円（税込）
吸振機能付 高さ調整脚（各 4 個入り） 洗濯機の高さを調整したいときに 幅 75 ×奥行 75 mm ※高さ 10mm は単体では使えません。 必ず高さ 30mm と組み合わせてご使用ください。	【30mm】HW-KYAKU-30 【10mm】HW-KYAKU-10	10,450 円（税込） 4,400 円（税込）
補強板 幅 630 ×奥行 630 × 高さ 21mm	HW-K630 0530073036	11,000 円（税込）

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種類	ドラム式洗濯乾燥機
外形寸法	幅595×奥行616×高さ943(mm)
製品質量	81kg
標準使用水量	洗濯時：69L　洗濯乾燥時：64L
標準水量	30L
電源	100V・50Hz-60Hz共用
電動機の定格消費電力	240W
電熱装置の定格消費電力	780W
乾燥時消費電力	830W[30℃]
洗濯方式	ドラム式
乾燥方式	除湿式
標準洗濯容量	8.0kg(乾燥布状態での質量)
標準脱水容量	8.0kg(乾燥布状態での質量)
標準乾燥容量	4.0kg(乾燥布状態での質量)
使用水道水圧	0.03～0.8MPa(0.3～8kgf/cm²)
運転音（約）	洗い時：36dB　脱水時：42dB　乾燥時：36dB

- 品番の(　)内記号は色記号です。
- 標準洗濯・脱水・乾燥容量は、JIS(日本産業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。
- 運転音は、日本電機工業会自主基準「洗濯機性能評価基準」による表示です。

カビケア槽自動おそうじによる除菌	
試験機関	(一財)日本食品分析センター
試験方法	ドラムおよび外槽に取り付けた菌液付着プレートの生菌数測定
除菌方法	「カビケア槽自動おそうじ」による
除菌部分	ドラムおよび外槽
試験結果	(菌の減少率)99%以上

カビケア槽自動おそうじによる黒カビ抑制	
試験機関	(一財)日本食品分析センター
試験方法	ドラム外側に取り付けた培地付着布によるカビ発育確認
カビ抑制方法	「カビケア槽自動おそうじ」による
カビ抑制部分	ドラム
試験結果	カビの発育なし

お湯洗い(標準コース60℃ (2kg))による除菌	
試験機関	(一財)日本食品分析センター
試験方法	菌液付着試験布の生菌数測定
除菌方法	加熱高温水による
除菌部分	ドラム内の衣類
試験結果	(菌の減少率)99%以上

高温乾燥(「洗濯▶乾燥」標準コース)による除菌	
試験機関	(一財)日本食品分析センター
試験方法	菌液付着試験布の生菌数測定
除菌方法	高温乾燥による
除菌部分	ドラム内の衣類
試験結果	(菌の減少率)99%以上

保証とアフターサービス

保証書（裏表紙）

「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より１年間です。

修理を依頼されるとき

➡P55～57に従って調べてください。直らないときは内部機構を触らずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じ、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	ドラム式洗濯乾燥機
品番	
お買い上げ日	年　月　日
お名前	
ご住所･電話番号	
故障の内容	できるだけ具体的に

◆保証期間中は
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆保証期間をすぎている場合は
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆修理料金の仕組み
修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

ドラム式洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。

- 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により１日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品（モータ･軸受などの機構部品）の交換が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保証期間の対象になりません。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談　〈 アクア 株式会社 〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口	固定電話	0120-880-292
	携帯電話	0570-040-292（有料）
	FAX	0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談　〈 アクア 株式会社 〉

受付時間：　月曜日～金曜日　9：00～18：30
　　土曜・日曜・祝日　9：00～17：30

修理相談窓口	固定電話	0120-778-292
	携帯電話	0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。　https://aqua-has.com/privacy/

MEMO

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検　長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！

こんな症状はありませんか	ご使用中止
●電源コード・プラグが異常に熱い。 ●ドラムが止まりにくい。 ●水もれがする。（ホース、マジックつぎ手） ●こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。 ●本体に触るとビリビリ電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉じて必ず販売店に点検をご相談ください。

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質【注1】を含有しておりません【注2】。
(JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております)
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
https://aqua-has.com/about/jmoss/

アクア 株式会社
〒103-0012　東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号

0020511054
Ⓐ